製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700208 2007-2186 2007/06/15 (事故発生地) 茨城県	電気がま 東芝ホームテクノ株式会社 RCK-18EK	家人が煙と異臭に気付き、台所に入ると煙が充満しており、保温中であった当該製品が燃えていた。 (火災)	事故原因は、本体背面内部の基板部から発火したものと考えられるが、発火原因の特定には至らなかった。	同一機種による類似事故の発生がないことから、当省としては、引き続き同様の事故発生に注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/07/03)
A200700300 2007-2796 2007/07/14 (事故発生地) 愛知県	扇風機 松下ｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社（現　ﾊﾟﾅｿﾆｯｸｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社） F-G303C	当該機器のモーターの下部（ネック部分）から出火、モーターカバー下側と後部が焼損した。 (火災)	長期間の使用によって、保護チューブの端部に相当する電源リード線が首振りによる繰り返しの屈曲の影響を受けた半断線状態となり、スパークが生じ、発火に至ったものと考えられる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2007/08/03)
A200700377 2007-3308 2000/06/11 (事故発生地) 兵庫県	電気こんろ 富士工業株式会社 FH-31B（組み込まれたﾐﾆｷｯﾁﾝﾕﾆｯﾄの製造事業者・型式は不明）	家人が帰宅すると、当該機器周辺に置いてあったキッチン用品とミニキッチンの壁が焦げていた。 (火災)	事故原因は、家人の外出時に当該機器のスイッチ部に身体が触れてスイッチが入った後、ハンガーに掛けてあったタオルがこんろの上のフライパンに落ちて出火に至ったものと思われる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2007/08/31)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700378 2007-3309 2007/08/17 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） HK-1102（日立ハウステック製ミニキッチン「KM-903」に組み込まれたもの）	家人が帰宅した際、キッチン周りがくすぶっており、ミニキッチン周囲の壁と天井の換気扇が焦げていた。当該機器のスイッチは「強」になっていた。 （火災）	事故原因は、家人の外出の際、身体又は荷物が当該機器のつまみに触れてスイッチが入り、当該機器の上にあった油の入った鍋が過熱発火し、火災に至ったと思われる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2007/08/31)
A200700381 2007-3311 2007/08/24 (事故発生地) 埼玉県	テレビ（薄型） 日本ビクター株式会社 ＬＴ－２６ＬＣ８０	当該機器から異臭がし、煙が出ると同時に画面が消えた。コンセントを抜いたときに裏側を見たら内部に火が見えたので消火した。 （火災）	事故原因は、一部に指定部品と異なる部品を使用したことによって、その当該部品が発熱して、近傍のコンデンサを過熱、コンデンサ内部から溶出した材料が過熱した部品に接触した結果、異臭と発煙・発火が生じたものと考えられる。	平成19年3月6日に新聞及びホームページ等で無料点検・修理の告知を行い点検・修理を実施している。今後販売する製品については既に確認を実施済みで、また、基板組み立てメーカーに対しても部品管理の改善指導、安全性監査を実施し管理徹底を図った。	(受付:2007/08/31)
A200700438 2007-3537 2007/09/10 (事故発生地) 神奈川県	電気こんろ 松下電器産業株式会社 ＮＫ－１１０２（松下電器製）	当該製品の上に置かれていたカセット式ガスこんろのガスボンベが爆発した。爆風で窓ガラス等が破損し、家人が両腕に火傷を負った。 （火災）	何らかの原因で当該製品のスイッチが入り、当該製品の上に置かれていたカセット式ガスこんろのガスボンベが加熱され、破裂した可能性が考えられたが、事故当時、使用者は当該製品のスイッチに触れていないとしており、事故後、当該製品のスイッチが「切」であったことが確認されている。また、事故直前にカセット式ガスこんろで調理していたことからカセット式ガスこんろの使用上の事故の可能性も否定できず、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/09/18)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700474 2007-3695 2007/09/20 (事故発生地) 福岡県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RA406SXPV	当該製品周辺から発煙しているのを発見し消火した。 （火災）	事故原因は、コンデンサー内部でショートしたことが考えられるが、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/01)
A200700487 2007-3729 2007/09/24 (事故発生地) 東京都	掃除機 松下電器産業株式会社 MC-S101XP	当該製品を使用中に製品からと思われる発火があった。 （火災）	調査の結果、モーターのベアリング部で潤滑不良が生じ、異常発熱したものと考えられる。 異常発熱の原因は、純正品以外の紙パックを使用し、隙間から微細な砂塵等漏れ、ベアリング内に侵入した可能性が考えられたが、過去の紙パックの使用状況は不明であり、事故時には純正品が使用されていた。また、ベアリング内部の異物も焼損により確認できず、原因の特定に至らなかった。なお、同様の機種による同種事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/04)
A200700512 2007-3896 2007/09/15 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 株式会社萬品電機製作所 MDS-113REB	当該製品の上に置いていたカセットこんろが焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、設計上でのノイズ対策が十分でなく、外部からのノイズの影響で誤動作を起こし、スイッチが入ったか、もしくは、操作部へ水分等が浸入することにより、電源スイッチ端子がショートし、スイッチが入り、当該製品の上に置いていたカセットこんろが焼損したものと思われる。	製造事業者である萬品電機製作所は、平成２０年６月２４日付けでホームページに情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2007/10/15)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700560 2007-4209 2007/10/15 (事故発生地) 福島県	温浴器（手足用） 株式会社ＣＲＡＤＬＥ　ＳＫＹ セラピー２１	当該製品を使用中に製品上部より煙が出た。 （火災）	事故原因は、水の温度を制御する温度調節器内部のリレー部の異常発熱が生じて発火したものと推定される。	これまで同型品の事故がないため、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/26)
A200700568 2007-4271 2007/10/21 (事故発生地) 長崎県	食器乾燥機 株式会社千石 KDE-2000（小泉成器ブランド）	長期間コンセントに差したままにし、蓋をせず食器の水切りのみに使用していた当該機器スイッチ部より出火した。スイッチ部が焼損し、上部カバーが熱変形した。 （火災）	調査の結果、スイッチ部近傍のランプ基板（電源の入・切をＬＥＤによって知らせる制御基板）の焼失が著しく、パターンに溶融痕が確認されたことから、出火元と判断した。事故原因は、長期間コンセントに差したままで、水切りのみに使用していたことから、水受けカップに溜まった水の浸入によって内部基板上でトラッキングが発生したものと推定されるが、使用状況の詳細が不明であることなどから、事故原因の特定には至らなかった。	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/01)
A200700579 2007-4323 2007/10/28 (事故発生地) 東京都	エアコン 松下電器産業株式会社 CS-G40V2	当該製品周辺から出火しているのに気がつき、消火した。当該製品の右側下部が焼損し、壁等が煤けた。 （火災）	事故原因は、室外機内の部品が絶縁劣化し、漏電による過電流が流れ出火に至ったものであるが、漏電遮断器が適切に設置されていなかったことも一因と考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/06)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700585 2007-4321 2007/10/30 (事故発生地) 東京都	アイロン イー・ピー・アイ・株式会社 SG-5888B	ジーンズショップで当該製品を使用中、焦げくさい臭いがしたため確認すると、製品から発煙していていたので消火した。 (火災)	事故原因は、事故部品のサーモスタットが故障し接点が溶着して連続通電状態になったため、ヒーターの温度が上昇し続け、さらに温度ヒューズの不具合で温度ヒューズが正常に作動せずに発火に至ったものと考えられる。	輸入販売事業者である、イー・ピー・アイ（株）では、平成２０年４月１日にリコール回収を行い、代替え品と無償交換を実施し、ホームページで告知及び注意喚起を行っている。	(受付:2007/11/07)
A200700597 2007-4437 2007/10/19 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 三化工業株式会社 SPH-101	こんろの上に置いてあった水切り容器が溶解し、異臭が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品のスイッチは時計回りにしか回らないため、つまみに体又は荷物が触れる等、何らかの要因でスイッチが入った場合も、いきなり「強」になることはないが、「弱」の位置に入った可能性があり、当該製品の上に置いていた物が溶解したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/12)
A200700661 2007-4744 2007/11/11 (事故発生地) 埼玉県	電気洗濯機 ＬＧ電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社） WT-D70S（店頭展示用）	店頭展示用にイルミネーション装置のついた当該製品から煙が出ているのを発見した。 (火災)	事故原因は、店頭展示用のイルミネーション装置の電源に使われていたトランスの巻線に絶縁劣化が生じ、レイヤショートにより発熱・焼損し、洗濯槽の背面右側に延焼したものと考えられるが、巻線に絶縁劣化が生じた原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/29)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700687 2007-4861 2007/11/19 (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ（オーブン機能付） 日立熱器具株式会社（現日立アプライアンス株式会社） MRO-5500S	電子レンジで加熱して使用する市販のお掃除シートを当該製品で温めてから清掃していたところ、本体下部より発煙した。 （火災）	調査の結果、当該製品は、ターンテーブル用歯車が一部焼損しており、当該歯車軸部の摩耗による影響も考えられたが、当該軸部から発火の痕跡は確認できず、当該歯車軸部よりも外周の焼損が著しいことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/07)
A200700701 2007-4932 2007/12/03 (事故発生地) 福岡県	携帯電話 三洋電機株式会社 V801SA	布団の上で当該製品に充電していたところ発火し、当該製品及び布団が焼損した。 （火災）	調査の結果、当該製品は全体的に焼損しているものの、電池パックを含め当該製品から出火の痕跡は認められなかった。焼損状況から外部から焼損した可能性も考えられるが他の出火元は特定されておらず、また、充電していた付属のＡＣアダプターの電源コードの溶融痕も解析不能であり、コードの一部が未回収であることから、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/12)
A200700709 2007-4982 2007/12/05 (事故発生地) 千葉県	エアコン（室外機） シャープ株式会社 AU-J286AY	「ボン」という音がして、外に出ると当該機器内部から発煙していた。 （火災）	調査の結果、当該製品の外観に異常は認められず、内部の基板にあるパワーモジュールに発熱・発煙した痕跡が認められたが、パワーモジュールは広範に破損しており、短絡破壊した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、これまで類似事故の発生はない。	(受付:2007/12/14)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700753 2007-5197 2007/12/03 (事故発生地) 北海道	加湿器 森田電工株式会社 ML-550MF	当該製品周辺が焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、焼損が激しく、発火原因の特定には至らなかったが、制御基板上の電子部品に不具合があり、発火したものと考えられる。	平成22年1月19日からリコール実施。	(受付:2007/12/26)
A200700755 2007-5199 2007/12/17 (事故発生地) 茨城県	除湿機 松下エコシステムズ株式会社 CD-700L	当該製品の運転を始めて、しばらくすると、臭いがしたため確認すると、火災が発生していた。 (火災)	事故原因は、電源プラグのプラグ刃と延長コードの受け部に接触不良が生じ、発熱・スパークによって出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/26)
A200700761 2007-5200 2007/12/10 (事故発生地) 福島県	電気こたつ ユアサプライムス株式会社 KDK-1025L	当該製品付近から出火する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、残存していた当該製品の電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、現場から回収できなかった部品があり、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/27)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700771 2007-5283 2007/12/11 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ 株式会社ミュージーコーポレーション DS-800(H)（（株）山善ブランド）	当該製品のスイッチを入れてからしばらくすると、本体右上付近より炎が出て床などを焼損した。 （火災）	事故原因は、電源スイッチに電源配線材を挿入する際、最後まで挿入されていなかったことにより、この部分が異常発熱し、近傍の樹脂に着火して火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/28)
A200700774 2007-5293 2007/12/22 (事故発生地) 東京都	食器洗い乾燥機 松下電器産業株式会社 NP-9200BP	当該製品を使用中に当該製品のドア左下付近から発煙した。その際、ドア部が煤け、フロアマットの一部を焼損した。 （火災）	事故原因は、当該事業者のサービス会社が修理依頼を受けた際、未修理で使用を続けることの危険性を十分伝えなかったため、使用者が故障を認識しつつ、当該製品の使用を続け、断線したリード線でスパークが生じ、発火したものと考えらる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/28)
A200700776 2007-5295 2007/12/01 (事故発生地) 栃木県	エアコン（室外機） 東芝キャリア株式会社 RAS-281EAD	ベランダの当該製品付近から出火する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、残存していた当該製品の内部部品から発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/28)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700796 2007-5416 2007/12/22 (事故発生地) 岩手県	電気ストーブ（オイルヒーター） 日本ﾌｨﾘｯﾌﾟｽ株式会社（現　株式会社ﾌｨﾘｯﾌﾟｽｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽｼﾞｬﾊﾟﾝ） HD3474	当該製品のパネル付近から発煙したため、消火した。当該製品と床を焼損した。 （火災）	当該製品の操作パネルの焼損が著しいことから、当該製品から出火したものと考えられるが焼損が著しく、また、家人が事故以前に当該製品を何度か叩いたり転倒させたりしてスイッチの入りが悪くなっていたとの情報があることから使用状況にも問題があると考えられるが、原因の特定には至らなかった。	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/04)
A200700821 2007-5485 2008/01/02 (事故発生地) 佐賀県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 R40BEP	当該製品周辺で火災が発生した。 （火災）	当該製品のコンデンサー付近又は基板からの出火と考えられるが、焼損が著しく、原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/11)
A200700922 2007-6098 2008/01/25 (事故発生地) 愛知県	空気圧縮機 リョービ株式会社 ACP-950H	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品と床等を焼損した。 （火災）	調査の結果、制御基板にはんだ付けされているモータ用の接続端子に発熱痕が認められることから、接続端子が発熱し、端子に被せられている樹脂カバーが発火したものと考えられる。短期間の使用で火災に至っていることから、接続端子の溶融原因は製造時のはんだ付け不良、放電痕は製造時の接続方法で生じた接触不良と考えられるが、原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、これまで類似事故の発生はない。	(受付:2008/02/04)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700978 2007-6363 2008/02/04 (事故発生地) 東京都	テレビ（ブラウン管型） 株式会社東芝 32HX2	当該製品を点けたら画面異常があったが、そのまま視聴してしばらくすると、当該製品より発煙した。 （火災）	事故原因は、長期使用による内部部品が劣化し、電解コンデンサーの安全弁の作動により、気化した内部の電解液が噴出したものと考えられる。	当該事故は、電解コンデンサの防爆弁が作動し、気化した電解液が蒸気となって噴出したものである。電解液が気化した際、微量の水素が発生するものの、発火に至る可能性は低いと考えられることから、引き続き同様の事故発生について、注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。また、社団法人電子情報技術産業協会のホームページにおいて、長年使用のブラウン管テレビで、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがある旨の注意喚起情報が掲載されており、自社としても同様の啓発情報の掲載を行っている。	(受付:2008/02/14)
A200700982 2007-6371 2007/10/26 (事故発生地) 長野県	電気衣類乾燥機 ジャパントゥシー・ドットコム株式会社 楽ちんカラット　YAY-6026A	当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 （火災）	当該製品のスイッチ部から発火したことが考えられるが、焼損が著しいため、発火の原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/15)
A200700983 2007-6372 2008/02/05 (事故発生地) 埼玉県	テレビ（ブラウン管型） シャープトレーディング株式会社 VT-21FS4	当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 （火災）	調査の結果、焼損状況から外部から焼損した可能性が考えられるが、当該製品の焼損は激しく原形を留めていない状態であり、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/15)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200701013 2007-6555 2008/02/09 (事故発生地) 大阪府	浴槽用温水循環器（２４時間風呂） 株式会社京都バストピア ﾓｰﾆﾝｸﾞﾊﾞｽｸﾗｳﾝ	当該製品より出火した火災が発生した。 （火災）	現場の状況から当該製品が出火源と考えられるが、当該製品のマイコンが故障し制御不能状態になってヒーターが連続運転で過熱し、空焚きが発生したために周辺の樹脂に着火したものと考えられるものの、焼損が著しく、特定はできなかった。	製造事業者である株式会社京都バストピアでは、平成3年から平成10年11月までに製造したものについては、点検（有償）を実施するとともにホームページで使用の中止を呼びかけている。	(受付:2008/02/21)
A200701017 2007-6562 2008/02/04 (事故発生地) 東京都	電子レンジ ＬＧ電子ジャパン株式会社 MJ-50HL5	当該製品で冷凍食品を解凍していたところ、庫内より出火した。 （火災）	調査の結果、冷凍食品が過加熱となったことにより発火した可能性が考えられた。事故原因は、使用者が操作を誤って時間設定を長くしすぎたこと、又は、タイマーが途中で止まることがあったとの使用者からの情報があったことから、タイマーの一時的な故障で連続加熱状態となった可能性も考えられたが、タイマー動作の再現試験では再現されず、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/21)
A200701019 2007-6564 2008/01/19 (事故発生地) 奈良県	テレビ（ブラウン管型） 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） TH-25FA3　又は　TH-25FB3	火災が発生し、現場に当該製品があった。 （火災）	調査の結果、残存していた電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、現場から回収できなかった部品があることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/21)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200701021 2007-6556 2008/02/06 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） コーナン商事株式会社 KK22-140H	当該製品を使用して数分後に異音がしたため、確認すると、ヒーター部のガラス管が割れ飛散し、畳等を焼損した。 （火災）	事故原因は、ヒーター管の微少な傷がヒートサイクル（熱膨張・収縮の繰り返し）により拡大し、ヒーター管が破裂したものと考えられる。	輸入事業者であるコーナン商事株式会社では、平成21年5月8日にプレスへの資料配付を行うとともに、同社ホームページ及び店頭告知等により注意喚起を行い、対象製品の回収（代替品への交換）を実施している。	(受付:2008/02/21)
A200701040 2007-6665 2008/02/16 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（オイルヒーター） 日本ゼネラル・アプライアンス株式会社 ATZL12/9J	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品の操作部から炎が上がっていたため、消火した。 （火災）	事故原因は、長期間の使用によって温風ヒーターのモーターの回転が固くなったため、送風ファンが回転せず、温度過昇防止装置が入り切りを繰り返したことで、ヒーターが異常加熱して発火に至ったものと考えられる。	当該機器が出火元と思われるものの、同一機種による類似事故の発生がないことから、当省としては、引き続き同様の事故発生に注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/26)
A200701048 2007-6756 2008/02/20 (事故発生地) 東京都	電子レンジ（オーブン機能付） 三菱電機ホーム機器株式会社 RO-400ST	当該製品の内部から発火し、当該製品の内部が焼損した。 （火災）	事故品のモニタースイッチ（万一、ドアスイッチが故障した場合においてドアを開けたときにヒューズを溶断させる安全回路のスイッチ）付近の焼損が著しいことから、何らかの原因でドアスイッチの機構にタイミングのずれが生じ、極短時間のショートが繰り返されたことによりスイッチが炭化し発火したものと推定される。ドアスイッチ機構にタイミングのずれが生じた原因については特定できなかった。	これまで同一機種による類似事故の発生がないことから、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/28)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200701052 2007-6762 2008/02/16 (事故発生地) 埼玉県	食器洗い乾燥機 松下電器産業株式会社 ＭＳＷ-３０１１	当該製品ハンドル部から発火しているのを発見し、消火した。 (火災)	事故原因は、当該事業者のサービス会社が修理を受けた際、ハンドル部のガタついた状態で使用を続けた場合の事故の危険性を十分伝えなかったため、使用者が当該状態で使用し続け、内部端子に接続された配線が繰り返しの屈曲により断線、スパークが生じ、発火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/28)
A200701053 2007-6758 2007/11/11 (事故発生地) 千葉県	加湿器 森田電工株式会社 ML-550MF	当該製品を使用していたところ、当該製品が燃えていたため消火した。 (火災)	調査の結果、焼損が激しく、発火原因の特定には至らなかったが、制御基板上の電子部品に不具合があり、発火したものと考えられる。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日、プレスリリースを行い、ホームページへの掲載を行うとともに、1月20日に新聞で社告を行うことにより使用者に周知し、対象製品について無償で製品交換を行うこととした。平成22年1月19日からリコール実施。	(受付:2008/02/28)
A200701061 2007-6765 2008/01/30 (事故発生地) 岡山県	テレビ（薄型） ソニーイーエムシーエス株式会社 KDL-32V2000	火災が発生し、家人２名が死亡した。 (火災　死亡)	当該製品は焼損が著しく、詳細な調査ができなかったため、出火元も含め、火災原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/29)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200701068 2007-6867 2008/02/18 (事故発生地) 和歌山県	テレビ（ブラウン管型） 三洋電機株式会社 C-14B1A	当該製品の電源を入れると、バチバチと音がして左後方から発火した。電源を入れると画面が出ては直ぐに消える状態であった。 （火災）	事故原因は、内部の電源基板から出火したものと推定されるが、電源基板の焼損が著しいため、出火原因の特定は出来なかった。	引き続き同様の事故発生に注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/03)
A200701070 2007-6871 2008/02/06 (事故発生地) 愛知県	エアコン ダイキン工業株式会社 FAYP112P	無人の事務所で火災が発生した。 （火災）	事故原因は、当該製品の基板から出火したものと考えられるが、基板の一部が回収されていないことから出火原因の特定には、至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとも、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/03)
A200701105 2007-7002 2008/03/02 (事故発生地) 奈良県	電気温風機（セラミックファンヒーター） シャープ株式会社 HX-C3T	使用中の当該機器から炎が出ていたため、消火した。 （火災）	調査の結果、事故原因は、ヒーターの電源端子の被覆かしめ部で製造時についた芯線の傷等が約２０年の使用期間で断線が進行し、異常発熱し、発火したものと推定された。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、これまで類似事故の発生はない。	(受付:2008/03/11)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200701125 2007-7083 2008/02/08 (事故発生地) 福岡県	電気こたつ用コード 株式会社エスジーユー NN8420（滝口木材が輸入した電気こたつ（BKM75B）の付属品	家人が帰宅すると部屋が燻っており、電気こたつ周辺が焼け、こたつ、こたつ布団、フローリング、カーペットが焦げていた。当該機器の中間スイッチ部からの発熱、発火と思われる。 （火災）	事故原因は、当該製品の中間スイッチ内部の接点部に設計と異なるグリスを誤って塗布したために接点不良が生じて発熱し、外郭樹脂に着火したものと考えられる。	輸入事業者である株式会社エスジーユーでは、平成17年4月20日、平成17年12月13日及び平成19年2月14日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の中間スイッチ付きコードについて無償交換を実施している。	(受付:2008/03/14)
A200701155 2007-7191 2008/03/05 (事故発生地) 福島県	電子レンジ ＬＧ電子ジャパン株式会社 MJ-50HL5	冷凍食品を解凍するために、当該製品のタイマーを１５分にセットし、スイッチを押したまま目を離したところ、当該製品が燃えているのを発見した。当該製品と冷蔵庫及び壁が焼損した。 （火災）	調査の結果、冷凍食品が過加熱となったことにより発火した可能性が考えられた。事故原因は、使用者が操作を誤って時間設定を長くしすぎたこと、又はタイマーの一時的な故障で連続加熱状態となった可能性も考えられたが、焼損が著しいため、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/21)
A200701169 2007-7274 2008/03/09 (事故発生地) 岡山県	電気がま 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） SR-IHWB10	当該製品付近から出火する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、残存していた電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、当該製品付近から発火した可能性も考えられ、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/26)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200701176 2008-0024 2008/03/13 (事故発生地) 愛知県	換気扇 三菱電機株式会社 V-25W-1	トイレに設置してあった当該製品より出火し、窓ガラスが割れるなどし、清掃用具が焼損した。 (火災)	事故原因は、長期使用によりコンデンサが劣化して内部で絶縁不良が生じて発熱し、出火に至ったものと思われる。	三菱電機株式会社では自社のホームページに長期使用の換気扇に関する注意喚起を掲載している。	(受付:2008/03/27)
A200701184 2008-0101 2008/03/12 (事故発生地) 大阪府	クリップライト 株式会社ヤザワコーポレーション CR40	当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 (火災)	調査の結果、可燃物接触による発火の可能性が考えられるものの、事故品は焼損が激しく、現場から回収されなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/31)
A200701186 2008-0103 2008/03/25 (事故発生地) 福井県	精米機 マルマス機械株式会社 GL-3	農作業小屋に設置されていた当該製品付近から出火する火災が発生した。 (火災　CO中毒)	調査の結果、残存する当該製品の内部部品には発火の痕跡は確認されなかったが、当該製品は焼損が著しく、焼失している部分が多いことから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/31)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800015 2008-0144 2008/01/25 (事故発生地) 大阪府	扇風機 松下ｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社（現　ﾊﾟﾅｿﾆｯｸｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社） F-35VH	施設で3年間常時運転を行っていたところ、当該製品が焼損していた。 （火災）	スイッチ部からモーター部へ接続される配線及びモーター巻き線が長期間の使用と連続運転のために劣化し、発火に至ったものと考えられる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2008/04/03)
A200800037 2008-0200 2008/03/27 (事故発生地) 北海道	電気冷蔵庫 三菱電機株式会社 MR-C36K	台所の当該製品付近が出火元と思われる火災が発生した。 （火災）	調査の結果、当該製品の圧縮機用リレー等の電気部品には発火の痕跡は認められなかったものの、電源コードの一部が焼失し確認できないことから、原因の特定には至らなかった。なお、同型式製品での同種事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/09)
A200800048 2008-0312 2008/04/01 (事故発生地) 東京都	充電器（電動工具用） 株式会社マキタ DC14RC	改装中のビルの一室から火災が発生し、現場から当該製品が発見された。 （火災）	調査の結果、当該製品の周辺にたばこの吸い殻や溶剤等があり、充電終了の約６時間後に火災が発生していることから、外部から焼損した可能性も考えられるが、一方、当該製品は焼損が著しく、電源コードの一部や充電池（８本使用）２本が回収されておらず、そこからの出火も否定できないことから、原因の特定に至らなかった。なお、同様の機種による同種事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/10)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800050 2008-0308 2008/03/21 (事故発生地) 東京都	アイロン イーピーアイ株式会社 SG5888B	当該製品のスイッチを入れたままにしていたところ、発煙した。 (火災)	事故原因は、事故部品のサーモスタットが故障し接点が溶着して連続通電状態になったため、ヒーターの温度が上昇し続け、さらに温度ヒューズの不具合で温度ヒューズが正常に作動せずに発火に至ったものと考えられる。	輸入販売事業者である、イー・ピー・アイ（株）では、平成２０年４月１日にリコール回収を行い、代替え品と無償交換を実施し、ホームページで告知及び注意喚起を行っている。	(受付:2008/04/11)
A200800057 2008-0384 2008/03/15 (事故発生地) 東京都	ハードディスク（パソコン周辺機器） 株式会社アイ・オー・データ機器 HDL-160U	当該製品の電源を入れると、製品から発煙した。 (火災)	事故原因は、内蔵されている電源装置に使用されている電解コンデンサの経年劣化がきっかけとなって、過電圧クランプ用ツェナーダイオードが異常昇温し、ツェナーダイオード周辺の基板が炭化して、発煙に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社アイ・オー・データ機器では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成20年5月21日にプレスリリースを実施するとともに同社ホームページに情報を掲載し、注意喚起をし、無償点検修理を実施することとしました。	(受付:2008/04/14)
A200800084 2008-0539 2008/03/05 (事故発生地) 福岡県	延長コード 株式会社オーム電機 HS-T6S6C2M又はTS-T6S6C3M	観賞用水槽付近から出火した火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品には、ポンプ、ヒーター、ろ過器が設置されていたが、これらの製品は焼損が激しく、これらの製品はメーカー名及び発火の痕跡は確認できなかった。当該製品は、一部が焼損しており、溶融痕がみられたが、一次痕であるか識別できないため、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/23)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800099 2008-0610 2008/04/15 (事故発生地) 埼玉県	ポータブルＤＶＤプレーヤー 株式会社 東商 PDV-1915(W)	当該製品を充電中に、バッテリー部分から発火した。 (火災)	事故品を調査したところ、バッテリーパック内の２個のバッテリーセルうちの１個が燃えていたことが確認された。バッテリーセルが燃えた原因は、バッテリーセルの製造不良からバッテリーセル内でショートしたことによるものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/25)
A200800110 2008-0630 2008/03/26 (事故発生地) 愛知県	電気温風機（セラミックファンヒーター） 鳥取三洋電機株式会社 R-VF13A	店舗内において火災が発生した。現場周辺に当該製品があった。 (火災)	ヒーターの接続端子からの出火が疑われたが、事故現品の調査ができず、発火点であるか、外部から焼損したものか、確認はできなかった。 なお、再現試験では、当該箇所からの発火は自己消火し、燃え広がる可能性は低いとも考えられるが、可能性を否定するには至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/28)
A200800146 2008-0701 2008/04/27 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ ゼネラルエアコン株式会社（現 GAC株式会社） 10FA	火災が発生し、出火元付近に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、当該製品の残存する電気部品などに発火の痕跡は認められず、出火元の可能性は少ないと考えられるが、上部のスイッチ部及び電源コードの一部が回収できていないことから、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/08)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800210 2008-0935 2008/05/21 (事故発生地) 愛知県	ワードプロセッサー パナソニックコミュニケーションズ株式会社 FW-U1P353F2	机の上におかれた当該製品周辺が燃えていたので、消火した。 (火災)	調査の結果、当該製品の電源・モニタ用プリント基板上でトラッキングが生じたものと考えられる。トラッキングが生じた原因は、当該製品上に飲み物等液体をこぼした可能性も考えられるが、プリント基板に損傷があった可能性、経年的に湿気が侵入した可能性もあり、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/30)
A200800212 2008-0928 2007/10/16 (事故発生地) 東京都	無停電電源装置 株式会社 エーピーシー・ジャパン Smart UPS 1500/SUA1500J	当該製品を稼働中に装置の入力プラグより発火した。 (火災)	当該製品の電源プラグ内部の電線をプラグ刃に固定するネジ接続部において、製造時のネジの締め付け力が弱かったために接触不良が生じて異常発熱し、発火したものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/30)
A200800213 2008-0937 2008/01/08 (事故発生地) 鹿児島県	暖房便座 西部ダイワ工業株式会社 SW-3	当該製品と周辺の壁等が焼損した。 (火災)	調査の結果、当該製品の回収された部品から発火の痕跡は認められないものの、焼失している部品があり、出火元及び原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/30)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800246 2008-1082 2008/05/29 (事故発生地) 東京都	無停電電源装置 株式会社 エーピーシー・ジャパン Smart UPS 500 / SU500J	当該製品付近から発煙した。 (火災)	事故原因は、当該製品に使用したフィルムコンデンサーが絶縁不良を起こし、内部でショートしたために発熱・発火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/10)
A200800261 2008-1091 2007/11/17 (事故発生地) 大分県	電気式浴室換気乾燥暖房機 三菱電機株式会社 UH-2A（株式会社ＩＮＡＸブランド）	当該製品のスイッチを入れしばらくするとブレーカーが落ちたため、浴室を確認したところ、天井の一部が焼損していた。 (火災)	事故原因は、当該製品設置工事の際、電源電線接続部の施工が適切に行われなかったために、接続部の接触抵抗が高まり、過熱し、焼損したものであった。なお、設置・施工説明書には、接続電気工事は有資格者が内線規程に基づき実施する旨及び接続が不完全な場合火災のおそれがある旨が記載されていたが、当該製品は電源電線に大きな電流が流れるものであり、当該機種において施工不良が多発したことに鑑みれば、現在、既に多くの製品で製品側の接続部分に棒端子等の接続方法がとられているように、接続部分により確実な接続方法を採用した仕様とすることが製品側の配慮という観点からは望ましい。また、当該製品に付属していた接続部のカバー（ジョイントボックス）が非難燃性であり、接続部が異常発熱すると、ジョイントボックスに着火、延焼する可能性が高いことから、難燃性とすることが望ましい。	電源電線接続部が確実に接続されているかどうかを確実に確認するため、点検手順を詳細に指示した点検手順指示書に沿って電源電線接続部の再点検を当該事業者及び関係事業者により実施中。安全性をさらに高めるため、再点検時に接続部を金属製ボックス又は難燃性のジョイントボックスで囲う措置を講じている。新たな製品についても既に対策が講じられている。また、後継の製品については、適切な施工を行いやすい棒端子による接続方法に改善済である。	(受付:2008/06/11)
A200800268 2008-1132 2008/02/23 (事故発生地) 栃木県	テレビ（ビデオ一体型） 船井電機株式会社 VC-N141	事務所に設置された当該製品付近から出火したと思われる火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該機器の残存部品に発火の痕跡は認められなかったが、当該製品は焼損が著しく、焼失している部品もあることから、出火元も含めて、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/12)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800273 2008-1128 2008/06/03 (事故発生地) 大阪府	照明器具 丸文化学工業株式会社 FT-21301-GH16（東芝ライテックブランド）	当該製品から発煙した。 （火災）	事故原因は、コンデンサー内部が炭化していることから、経年劣化によってコンデンサーの内部でショートが発生し、発煙に至ったものと考えられる。	同機種による類似事故がないことや、経年劣化による事故であることを考慮し、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。また、照明器具業界全体として、１０年を経過した照明器具について、専門の点検や器具の交換を依頼するよう呼びかけています。	(受付:2008/06/13)
A200800297 2008-1204 2008/05/29 (事故発生地) 福島県	電気冷凍庫 松下電器産業株式会社 NR-FC32FG	家屋が全焼する火災が発生し、火災現場に当該製品があった。 （火災）	調査の結果、回収された当該製品の内部部品には発火の痕跡が確認されず、周辺の焼損も著しいことから、外部からの焼損の可能性も考えられるが、当該製品の焼損も著しく、回収されていない部品もあることから、出火元もふくめ、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/18)
A200800313 2008-1280 2008/06/13 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 株式会社萬品電機製作所（倒産） MDS-233RE-2W	外出中に当該製品が設置されているミニキッチンから出火した。 （火災）	事故原因は、外部からの電気的ノイズの影響で誤動作によりスイッチが入り火災に至ったものと思われる。	製造事業者である株式会社萬品電機製作所の破産管財人は、平成20年12月25日に同社ホームページに情報を掲載するとともに販売先へ文書を発送し、注意喚起を行うとともに、販売事業者等に対して協力の呼びかけを実施している。	(受付:2008/06/24)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800330 2008-1331 2008/06/19 (事故発生地) 鳥取県	エアコン（室外機） 三菱重工業株式会社 SRC189JH	エアコンを使用中に１階屋根上に設置してある当該製品から出火しているのに気づいて消火した。 （火災）	事故原因は、圧縮機用運転コンデンサーが長期使用によって劣化し、内部電極間でショートし、発火に至ったものと考えられた。	製造事業者である三菱重工業株式会社は、平成２１年８月２１日付けホームページ及び同年８月２２日付けの新聞において、昭和５６年以前に製造された当該機種を含むエアコンの使用を中止するよう呼びかけている。	(受付:2008/06/26)
A200800332 2008-1337 2008/06/22 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 株式会社萬品電機製作所（倒産） MDS-233RE-2W	家人が外出中に当該製品周辺に置いていた可燃物が焼損した。 （火災）	事故原因は、外部からの電気的ノイズの影響で誤動作によりスイッチが入り火災に至ったものと思われる。	製造事業者である株式会社萬品電機製作所の破産管財人は、平成20年12月25日に同社ホームページに情報を掲載するとともに販売先へ文書を発送し、注意喚起を行うとともに、販売事業者等に対して協力の呼びかけを実施している。	(受付:2008/06/27)
A200800334 2008-1339 2008/06/19 (事故発生地) 大阪府	電気冷蔵庫 三洋電機株式会社 SR-M42ZJ	当該製品背面と側面部の壁が一部焼損する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、当該製品の背面下部にある機械室付近の焼損が激しく、ここから出火したものと推定されるが、機械室内部に通常では考えられない段ボール片の焼損物が多数散乱しており、段ボールが出火に影響した可能性もあり、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/27)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800341 2008-1422 2008/06/21 (事故発生地) 神奈川県	電気式浴室換気乾燥暖房機 三菱電機株式会社 UH-2A（株式会社ＩＮＡＸブランド）	当該製品のスイッチを入れ２時間ほど経過後ブレーカーが落ちたため、浴室を確認したところ出火に気付き消火した。天井の一部が焼損していた。 （火災）	事故原因は、当該製品設置工事の際、電源電線接続部の施工が適切に行われなかったために、接続部の接触抵抗が高まり、過熱し、焼損したものであった。なお、設置・施工説明書には、接続電気工事は有資格者が内線規程に基づき実施する旨及び接続が不完全な場合火災のおそれがある旨が記載されていたが、当該製品は電源電線に大きな電流が流れるものであり、当該機種において施工不良が多発したことに鑑みれば、現在、既に多くの製品で製品側の接続部分に棒端子等の接続方法がとられているように、接続部分により確実な接続方法を採用した仕様とすることが製品側の配慮という観点からは望ましい。また、当該製品に付属していた接続部のカバー（ジョイントボックス）が非難燃性であり、接続部が異常発熱すると、ジョイントボックスに着火、延焼する可能性が高いことから、難燃性とすることが望ましい。	電源電線接続部が確実に接続されているかどうかを確実に確認するため、点検手順を詳細に指示した点検手順指示書に沿って電源電線接続部の再点検を当該事業者及び関係事業者により実施中。安全性をさらに高めるため、再点検時に接続部を金属製ボックス又は難燃性のジョイントボックスで囲う措置を講じている。新たな製品についても既に対策が講じられている。また、後継の製品については、適切な施工を行いやすい棒端子による接続方法に改善済である。	(受付:2008/06/30)
A200800342 2008-1382 2008/06/22 (事故発生地) 兵庫県	テレビ（ブラウン管型） 株式会社日立製作所 C25-ST7	当該製品を設置している部屋から異音がしたため確認すると、当該製品付近から火が出ていた。 （火災）	事故原因は、当該製品の制御基板から発火したものであったが、発火の原因を特定することができなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/01)
A200800359 2008-1469 2008/07/02 (事故発生地) 栃木県	液晶ディスプレイモニター 株式会社iiyama 17JN1-W	当該製品周辺から出火する火災が発生した。 （火災）	事故当時、当該製品の電源スイッチはオフであり、待機時の微弱な電力が通電していただけであることから、電気的な要因によって発火した可能性は低いと考えられるものの、焼損が著しく、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/07)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800362 2008-1471 2008/06/19 (事故発生地) 沖縄県	扇風機 松下ｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社（現　ﾊﾟﾅｿﾆｯｸｴｺｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社） F-40R2M	天井に設置していた当該製品付近から発煙した。 （火災）	長期間の使用によって、モーター巻線が絶縁劣化を生じ異常発熱し、発火に至ったものと考えられる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2008/07/08)
A200800364 2008-1467 2008/06/27 (事故発生地) 千葉県	扇風機 東芝ホームテクノ株式会社 SF-40M	当該製品から出火し、本体及び壁の一部が焼損した。 （火災）	事故原因は、コンデンサが長期使用の間に吸湿等で絶縁劣化を起こし、コンデンサの内部素子が絶縁破壊されショートが生じて発煙・発火したものと思われる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2008/07/09)
A200800400 2008-1586 2008/07/08 (事故発生地) 栃木県	電気式浴室換気乾燥暖房機 三菱電機株式会社 UH-2A（株式会社INAXブランド）	当該製品を衣類乾燥モードにして運転を開始し１時間半ほど経過した頃、浴室から出火し、家人が煙を吸って病院に搬送された（軽症）。 （火災）	事故原因は、当該製品設置工事の際、電源電線接続部の施工が適切に行われなかったために、接続部の接触抵抗が高まり、過熱し、焼損したものであった。なお、設置・施工説明書には、接続電気工事は有資格者が内線規程に基づき実施する旨及び接続が不完全な場合火災のおそれがある旨が記載されていたが、当該製品は電源電線に大きな電流が流れるものであり、当該機種において施工不良が多発したことに鑑みれば、現在、既に多くの製品で製品側の接続部分に棒端子等の接続方法がとられているように、接続部分により確実な接続方法を採用した仕様とすることが製品側の配慮という観点からは望ましい。また、当該製品に付属していた接続部のカバー（ジョイントボックス）が非難燃性であり、接続部が異常発熱すると、ジョイントボックスに着火、延焼する可能性が高いことから、難燃性とすることが望ましい。	電源電線接続部が確実に接続されているかどうかを確実に確認するため、点検手順を詳細に指示した点検手順指示書に沿って電源電線接続部の再点検を当該事業者及び関係事業者により実施中。安全性をさらに高めるため、再点検時に接続部を金属製ボックス又は難燃性のジョイントボックスで囲う措置を講じている。新たな製品についても既に対策が講じられている。また、後継の製品については、適切な施工を行いやすい棒端子による接続方法に改善済である。	(受付:2008/07/17)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800418 2008-1624 2008/07/12 (事故発生地) 埼玉県	電気冷蔵庫 三洋電機株式会社 SR-M42ZJ	火災が発生し、台所の一部が焼損した。当該製品付近の焼損が激しかった。 (火災)	調査の結果、当該製品の焼損は著しく、残存している部品等に発火の痕跡は認められないが、電機部品や配線の多くが焼失しており、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/23)
A200800419 2008-1625 2008/07/02 (事故発生地) 福岡県	電気洗濯乾燥機 エレクトロラックス・ジャパン株式会社 ES-E60-W	住宅を全焼する火災が発生し1名が軽傷を負った。事故現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、製品内部に出火につながる痕跡はみられず、外装鋼板の内部より外部の方が焼損していたことから、外火による可能性が高いと思われるが、事故品の焼損が著しく、回収できなかった部品もあることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/23)
A200800441 2008-1700 2008/07/26 (事故発生地) 広島県	電気スタンド 株式会社オーム電機 OAL-27N	当該製品付近から出火する火災が発生し、周辺が焼損した。消火の際に1名が火傷を負った。 (火災)	事故原因は、製造事業者が製品の一部に設計仕様外の部品（トランジスタ）を使用したため、当該部品が故障した際に、非不燃性の抵抗に過電流が流れ、製品の一部が焼損したものと思われる。	輸入事業者である株式会社オーム電機では、平成20年11月5日にプレス公表を行い、翌11月6日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償回収（代替品への交換又は代金の返金）を実施することとした。	(受付:2008/07/30)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800449 2008-1811 2008/07/13 (事故発生地) 兵庫県	テレビ（ブラウン管型） シャープ株式会社 19C-M16	住宅を全焼する火災が発生した。事故現場に当該製品があった。 （火災）	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、残存した部品等に発火の痕跡は認められなかったが、事故品内部の偏向コイル、ＣＲＴ基板等の部品が焼失等により未回収で確認できず、出火元及び原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/31)
A200800464 2008-1899 2008/07/26 (事故発生地) 大阪府	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RAZ286X	当該製品付近から出火する火災が発生し、周辺が焼損した。 （火災）	調査の結果、当該製品の残存部品には発火の痕跡は確認されなかったが、当該製品の焼損が著しく、焼失している部品もあり、出火元及び原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/04)
A200800482 2008-1959 2008/07/30 (事故発生地) 山梨県	エアコン（室外機） 松下電器産業株式会社 CU-226AU5	当該製品設置場所付近が焼損する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、回収された当該製品の電機部品等に発火の痕跡は認められなかったが、当該製品は焼損が著しく、回収されていない部品があることから、原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/08)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800490 2008-1953 2008/07/26 (事故発生地) 和歌山県	扇風機 東芝ホームテクノ株式会社 W-30SH	当該製品から出火し、周辺が焼損した。 (火災)	長期使用（約35年）によるコンデンサーの絶縁不良によって内部短絡が生じて発火に至ったものと考えられる。	製造事業者である東芝ホームテクノ株式会社では、平成19年9月7日より、ホームページで当該機種を含め、長期間使用した扇風機においては、電気部品の経年劣化によって発煙・発火のおそれがあることから、使用前の確認と不具合がある場合の使用停止を呼びかけている。	(受付:2008/08/08)
A200800507 2008-1995 2008/01/16 (事故発生地) 沖縄県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） フカダック株式会社 FH-911	当該製品を使用中に本体側面から発煙した。 (火災)	事故原因は、ヒーター管と電源リード線の接続部に亀裂が生じ、スパークしたことにより発煙に至ったものと考えられる。	輸入事業者である、フカダック株式会社では、亀裂が生じた原因については特定できていないものの、同社は、今後も同様な事故が発生するおそれがあることから、対象製品について、代替品との無償交換を行うこととし、平成２１年１月１４日に、プレス公表を行うとともに、同社ホームページに情報を掲載した。	(受付:2008/08/12)
A200800526 2008-2129 2008/02/23 (事故発生地) 千葉県	照明器具 三菱電機照明株式会社 XP0213W	当該製品を使用中に音がして消灯した。その直後に当該製品中央上部に炎が見えたため、消火した。当該製品の一部を焼損した。 (火災)	器具本体内部の安定器の一次巻線部分で製造時の巻線被覆の傷があったこと等から約２２年の長期間の使用により、安定器の巻線層間の絶縁が不良となりアーク放電が発生し、発火に至ったものと推定される。	これまで同一機種による類似事故の発生がないことから、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/21)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800537 2008-2140 2008/08/05 (事故発生地) 沖縄県	扇風機 株式会社佐久本工機 HCS-S321T	火災が発生した。事故現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、モーター等の一部の部品しか残存していないため、確認できない部品が多く、出火元及び原因の特定には至らなかった。なお、これまでに当該機種で同様な事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/08/22)
A200800540 2008-2230 2008/08/15 (事故発生地) 福井県	扇風機 東芝ホームテクノ株式会社 H-30AW	当該製品のスイッチを入れ、しばらくするとパチパチと音がし、当該製品から出火した。 (火災)	事故原因は、長期使用によるモーター内の潤滑油が劣化したために、回転軸が摩擦により発熱し、出火に至ったものと考えられる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2008/08/26)
A200800593 2008-2620 2008/08/27 (事故発生地) 山梨県	浴槽用温水循環器（２４時間風呂） コロナ工業株式会社 AL-505（旭硝子株式会社ブランド）	当該製品が空焚き状態となり、内部の浴槽水保温用ヒーターの周りの樹脂部品が熱で溶融し一部が焦げた。 (火災)	当該製品は、浴槽水が設定温度以上になると水循環ポンプとヒーターへの通電が通常は切れるが、この事故の原因は、長期間にわたる使用によりヒーターのスイッチに不具合が生じ、水循環ポンプが停止して浴槽から当該製品への水の供給が止まったにもかかわらずヒーターへの通電が続き、やがて当該製品内部の水が無くなって、空焚き状態になったものと考えられる。	製造事業者であるコロナ工業株式会社及びブランド事業者である旭硝子株式会社は、安全性を高めるため、従来の安全装置に加え、水循環ポンプ及びヒーターを一度に止める安全装置を追加する無償改修を行うこととし、平成２１年３月３１日以降、自社のホームページに情報の掲載、及び連絡先の把握できた購入者に対しダイレクトメール等による直接通知を行うこととしました。	(受付:2008/09/12)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800598 2008-2621 2008/08/06 (事故発生地) 徳島県	換気扇（浴室用） 東芝キヤリア株式会社 VFB１０A	当該製品から出火する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、モータ用コンデンサが長期使用により内部素子及び絶縁油が徐々に絶縁劣化を起こし、最終的に内部圧力が上昇したことによりショートが生じて発煙・発火したものと思われる。	財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2008/09/12)
A200800606 2008-2638 2008/09/03 (事故発生地) 茨城県	エアコン 松下電器産業株式会社 CS-SG25P	就寝中に異臭がしたので確認したところ、当該製品周辺が焼損する火災が発生し、1名が煙で喉を痛めた。 （火災）	調査の結果、焼損した当該製品から発火の痕跡は認められないものの、焼失している部品があり、出火元及び原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/09/12)
A200800652 2008-2909 2008/09/21 (事故発生地) 福岡県	テレビ（ブラウン管型） ソニーイーエムシーエス株式会社 KV -36DX750	家人が外出中に当該製品周辺が焼損する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、出火時、事故品の主電源は切られており、主電源が切れている状態で通電されている基板部には発火の痕跡は無く、事故品から出火した可能性は低いと考えられるが、現場の状況から他に出火元となるものは見当たらなかったことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/01)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800664 2008-3006 2008/09/18 (事故発生地) 北海道	電気冷蔵庫 三菱電機株式会社 MR-J37R	就寝中に異臭がしたため台所を確認したところ、当該製品付近が燃えているのを発見した。 (火災)	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、焼失等によって制御基板や始動用コンデンサ等が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。なお、近くには焼損が著しいメーカー名不明の他の電気製品もあった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/03)
A200800714 2008-3168 2008/09/29 (事故発生地) 千葉県	除湿機 三菱電機ホーム機器株式会社 AD-80C（株式会社富士通ゼネラルブランド）	当該機器を使用していた部屋から火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品の圧縮機のコンデンサーやプリント基板部が焼失しており、当該製品から出火した可能性が考えられたが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/10/15)
A200800813 2008-3528 2008/10/24 (事故発生地) 愛知県	ＡＣアダプター（ＬＡＮハブ用） アライドテレシス株式会社 T94B027U （ＬＡＮハブFS708EXLに付属のもの。）	壁面コンセントに接続されていた当該製品が発火し、建物内の一部が焼損した。 (火災)	調査の結果、製品内部にあるフィルムコンデンサーとトランス付近の基板の焼損が著しいため、当該部位からの出火と思われるが、発火の原因を特定するまでには至らなかった。	これまで同一機種による類似事故の発生がないことから、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/14)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800847 2008-3624 2008/11/11 (事故発生地) 栃木県	電気カーペット 松下電工株式会社（現 パナソニック電工株式会社） DR3007	当該製品から発煙し、コントローラーの裏側が焼損し穴が開いていた。 (火災)	事故原因は、当該製品の湿度コントローラー内部のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ばすために接点の溶着を回避する機能が内蔵されており、長期間の使用が可能となったが、リレー接点が開閉を重ねることにより、金属粉が湿度コントローラーのリレー接点回路の内部に堆積し、湿気の影響も受け、ショートし、コントローラーのケースを焼損したものと考えられる。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成22年1月25日にプレスリリースを行うとともに、26日に新聞社告を掲載する等により使用者に周知し、対象製品について無償で製品交換を実施することとしました。	(受付:2008/11/20)
A200800866 2008-3684 2008/11/14 (事故発生地) 東京都	電気衣類乾燥機 ミーレ・ジャパン株式会社 T570C	当該製品付近から発煙したと思われる火災が発生した。 (火災)	事故原因は、熱交換器がきちんとセットされず隙間がある状態で使用されていた場合に、電圧低下などによりヒーターのスイッチがついたままの状態でドラムファンのモーターが止まったことにより、加熱された空気が逆に流れ、堆積していた糸くずが発火したと考えられる。	輸入事業者であるミーレ・ジャパン株式会社では、平成２１年２月１０日に新聞社告を行い、同社のホームページに情報を掲載するなどして、注意喚起を行うとともに対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2008/11/25)
A200800894 2008-3743 2008/11/18 (事故発生地) 埼玉県	光回線終端装置 三菱電機株式会社 AS-1000GN	当該製品のほか複数の電気製品が設置されていたリビングボード付近が焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品は基板上の殆どの部品が焼失し、また銅箔パターンも焼失するなど焼損が著しいことから、出火元及び原因の特定には至らなかった。なお、これまでに当該機種で同様な事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/28)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800895 2008-3744 2008/11/18 (事故発生地) 埼玉県	ルーター（パソコン周辺機器） 沖電気工業株式会社 RT-200KI	当該製品のほか複数の電気製品が設置されていたリビングボード付近が焼損する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、当該製品は基板上の殆どの部品が焼失し、また銅箔パターンも焼失するなど焼損が著しいことから、出火元及び原因の特定には至らなかった。なお、これまでに当該機種で同様な事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/28)
A200800903 2008-3746 2008/11/18 (事故発生地) 埼玉県	ファクシミリ ブラザー工業株式会社 FAX-K78CL	当該製品のほか複数の電気製品が設置されていたリビングボード付近が焼損する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、基板上の電子部品実装部分に見られる溶断や溶融を解析したが、出火元及び原因の特定には至らなかった。なお、これまでに当該機種で同様の事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/28)
A200800916 2008-3800 2008/11/24 (事故発生地) 東京都	デスクトップパソコン エプソンダイレクト株式会社 EDiCube MX3850PVR	当該製品を使用中に焦げ臭いにおいがし、電源ユニット通気孔より発煙・発火した。 （火災）	事故原因は、機器内部の電源ユニット基板のコネクター接続はんだ部分に、設計上の不具合から機器内部で発生する熱が時間経過とともに影響を与え、亀裂が発生し、亀裂部分でスパーク放電が繰り返され、この熱によって基板の炭化が進行し、トラッキング現象が発生し、発煙・発火したものと考えられた。	製造事業者であるエプソンダイレクト株式会社は、平成２１年１１月１１日にプレスリリース及び同社ホームページに情報を掲載するとともに、購入者に対してダイレクトメールを発送し対象製品について無償で改修を実施することとした。	(受付:2008/12/02)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800946 2008-3911 2008/12/02 (事故発生地) 福井県	布団乾燥機 株式会社泉精器製作所 FK-650	当該製品をセットしていたところ、異臭がして確認したところ、ホースの部分から発煙していた。 (火災)	事故原因は、送風用ファンモーターの作動不良により、内部ヒーターが過熱して発煙したものと考えられる。	輸入事業者である泉精器製作所では、平成20年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の回収（代替品への交換）を実施している。	(受付:2008/12/09)
A200800947 2008-3916 2008/12/01 (事故発生地) 東京都	電気洗濯乾燥機 エレクトロラックス・ジャパン株式会社 L12750	当該製品から出火したとみられる火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品の操作基板から発火したものと考えられるが、当該部品の焼損が著しく、発火の原因を特定することができなかった。	これまで同一機種による類似事故の発生がないことから、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/10)
A200800967 2008-4016 2008/11/18 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 株式会社日本ビネガーボトラーズ V-700SL	火災が発生した。現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、当該製品は焼損の程度が著しく、原因の特定には至らなかった。なお、火災現場には当該製品の周囲には可燃物があり、可燃物が当該製品に接触し火災に至った可能性も考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/16)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800976 2008-4069 2008/11/27 (事故発生地) 奈良県	コンセント 松下電工株式会社（現 パナソニック電工株式会社） WN1302	当該製品にセラミックヒーターを接続し使用していた。セラミックヒーターのプラグを抜いたところ、コンセントが焦げていた。 （火災）	調査の結果、屋内配線の電線接続部において、接触不良による発熱により当該製品が焦げたと推定するものの、製品の一部が焼失し回収されなかったこと、更に事故現場が賃貸住宅の一室のため過去の使用状況が不明であることなどから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/18)
A200800980 2008-4067 2008/12/03 (事故発生地) 埼玉県	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社） NK-1102（松下電工株式会社製ﾐﾆｷｯﾁﾝ「GG7435」に組込）	当該製品上に置いていた鍋・樹脂容器及び周辺の壁等が焼損した。 （火災）	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろ上の可燃物が焼損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2008/12/18)
A200800997 2008-4155 2008/12/12 (事故発生地) 大阪府	エアコン 三菱電機株式会社 MSZ-V254	火災が発生し、１名が死亡し、１名が避難時に軽傷を負った。火災現場に当該製品があった。 （火災　死亡）	調査の結果、当該製品は焼損の程度が著しいことに加え、当該製品の電源プラグ及びコンセントも焼失しており、トラッキングによる火災の可能性も含め、原因の特定には至らなかった。なお、同型式製品での同種事故は発生していない。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/24)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801013 2008-4231 2008/12/12 (事故発生地) 静岡県	電気カーペット 松下電工株式会社（現 パナソニック電工株式会社） DR214	当該製品のコントローラー内部のリレーケースが溶融した。 （火災）	事故原因は、当該製品の湿度コントローラ内部のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ばすために接点の溶着を回避する機能が内蔵されており、長期間の使用が可能となったが、リレー接点が開閉を重ねることにより、金属粉が湿度コントローラのリレー接点回路の内部に堆積し、湿気の影響も受け、ショートし、コントローラのケースが一部溶融したものと考えられる。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成22年1月25日にプレスリリースを行うとともに、26日に新聞社告を掲載する等により使用者に周知し、対象製品について無償で製品交換を実施することとしました。	(受付:2008/12/25)
A200801021 2008-4241 2008/07/15 (事故発生地) 静岡県	延長コード オーナンバ株式会社 不明	除湿乾燥機を当該製品に接続していたところ、火災が発生した。 （火災）	事故原因は、当該製品のコンセント刃受け内部が長期使用（約２７年間）によって絶縁劣化し、湿度の影響もあってトラッキングが生じ発火に至ったものと考えられる。	これまで同一機種による類似事故の発生がない。今後、同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/12/26)
A200801036 2008-4302 2008/12/23 (事故発生地) 岐阜県	電気ストーブ 森田電工株式会社 MS-809P	火災が発生した。火災現場に当該製品があった。 （火災）	調査の結果、当該製品下の床面の焼損が著しいものの、転倒オフスイッチ端子や内部配線が焼失していることから、接触不良による発火によるものか、可燃物が接触したことによる発火か、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/05)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801042 2008-4294 2008/12/31 (事故発生地) 鳥取県	空気圧縮機 株式会社ナカトミ CP-1460	当該製品を使用後、電源を入れたままにしたところ、当該製品から発火した。 (火災)	事故原因は、電源を入れたまま低温環境下に放置したことにより、モーターが起動不良を起こし、また、安全装置が作動しなかったため、モーターが過熱して発火したものと思われる。	製造事業者である株式会社ナカトミでは、平成１９年１月１４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について回収を実施しています。	(受付:2009/01/05)
A200801068 2008-4398 2008/12/07 (事故発生地) 愛知県	テレビ（ブラウン管型） 三洋電機株式会社 C-28DS1	火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、当該製品の焼損が著しく、焼失等によって制御基板等が確認できなかったことから、原因の特定には至らなかった。なお、近くには焼損が著しいメーカー名不明の他の電気製品もあった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/14)
A200801073 2008-4392 2009/01/05 (事故発生地) 福岡県	電気洗濯乾燥機 日立ﾎｰﾑ･ｱﾝﾄﾞ･ﾗｲﾌ･ｿﾘｭｰｼｮﾝ株式会社（現 日立ｱﾌﾟﾗｲｱﾝｽ株式会社） NW-D8AX	乾燥運転中に当該製品から発火した。 (火災)	事故原因は、内ふた上にこぼれた洗剤が外槽部に流れ、ヒーターリード線の被覆に付着すると洗剤液がリード線被覆部を伝わり芯線接続部に至り、芯線が腐食し、脱水時等の振動により断線して、スパークが発生することにより、近傍の樹脂部品に着火し、発火に至ったと考えられる。	日立アプライアンス株式会社では、平成１７年１２月２１日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について、無償改修を実施しています。	(受付:2009/01/14)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801075 2008-4393 2009/01/07 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 富士工業株式会社 FH-31B	就寝中に当該製品付近から出火したと思われる火災が発生した。 (火災)	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろ周辺に置かれていた可燃物に燃え移ったものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/01/14)
A200801096 2008-4473 2009/01/07 (事故発生地) 宮城県	電子レンジ 松下住設機器株式会社（現パナソニック株式会社） NE-AT80	当該製品を使用中に発煙した。 (火災)	事故原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）に製造上のばらつきがあり、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けたため、部品内部のはんだ部の劣化が進み、スパークが発生し、発煙・発火に至ったものと思われる。	当該製品については、製造事業者であるパナソニック株式会社が既にリコールを実施（平成１９年５月３１日に新聞社告を掲載）し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修実施している。	(受付:2009/01/16)
A200801102 2008-4475 2009/01/06 (事故発生地) 千葉県	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） NK-1102	外出中に当該製品周辺が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/01/16)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801153 2008-4660 2009/01/09 (事故発生地) 東京都	加湿器 吉井電気株式会社 ASK-233	当該製品を使用中にパチパチという異音に気づき、確認したところ、当該製品から発煙していた。 (火災)	事故原因は、本体蒸発皿のパッキン取り付け不良により、内部に水が浸入し、トラッキング現象が発生して発煙に至ったものと考えられる。	同一機種による類似事故の発生がないことから、企業としては、品質管理の再徹底等、再発防止策の見直しを行うこととしている。当省としては、引き続き同様の事故発生に注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/26)
A200801154 2008-4661 2008/12/28 (事故発生地) 岐阜県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 大宇電子ジャパン株式会社 SD-80G	当該製品を使用中に火災が発生した。 (火災)	事故原因は、強弱切換の部品（ダイオード）に不具合があり、発熱し、発煙・発火に至ったものと思われる。	輸入事業者である大宇電子ジャパン株式会社では、平成１５年２月２８日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施しております。	(受付:2009/01/26)
A200801166 2008-4675 2009/01/17 (事故発生地) 長崎県	電気こたつ用コード 株式会社エスジーユー NN8450	当該製品を使用した電気こたつで火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品の中間スイッチ内部の接点部に設計と異なるグリスを誤って塗布したために接点不良が生じて発熱し、外郭樹脂に着火したものと考えられる。	輸入事業者である株式会社エスジーユーでは、平成17年4月20日、平成17年12月13日及び平成19年2月14日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の中間スイッチ付きコードについて無償交換を実施している。	(受付:2009/01/28)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801186 2008-4722 2009/01/06 (事故発生地) 東京都	電気掃除機（充電式） エレクトロラックス・ジャパン株式会社 充電式クリーナー　エルゴラピード・アップグレード　ZB271F	当該製品使用後、床ノズルのローラーブラシ部を掃除していたときに充電池が破裂し、手のひらを負傷した。 （火災）	事故原因は、充電池の製造工程において、充電池のふたに圧着不具合があったことから、電池内に蓄積される圧力に耐えきれずに充電池が破裂したものである。	同社は、事故原因が判明したことを受け、事故の再発防止の観点から、対象製品の充電池を搭載するハンディークリーナー部分を対策品と無償で交換することとし、平成２１年４月３日にプレス公表、ホームページでの告知を行うこととしました。（新聞社告については、４月上旬掲載準備中）また、併せて連絡先の把握できた製品をお持ちの消費者に対し、順次ご連絡することとしております。	(受付:2009/01/30)
A200801187 2008-4723 2009/01/21 (事故発生地) 愛知県	電気こんろ 富士工業株式会社 SBE-2G（ｻﾝｳｴｰﾌﾞ工業株式会社製ﾐﾆｷｯﾁﾝに組み込まれたもの）	家人が外出から帰ってきたところ、当該製品の上に置かれていたガスこんろから発煙していた。 （火災）	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていたガスこんろが焼損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３１日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/01/30)
A200801191 2008-4726 2009/01/19 (事故発生地) 北海道	電子レンジ 日立熱器具株式会社（現日立アプライアンス株式会社） MRO-5400	当該製品を使用したところ、底部から発煙した。 （火災）	事故原因は、製造時の微少な異物の混入により、加熱を開始した際に、回転台軸受けホルダー内の電界が強くなり、異物と回転軸間でスパークが発生し、発煙したものと思われる。	製造事業者である日立アプライアンス株式会社では、昭和61年12月にプレス発表を行い、また同社のホームページに情報を掲載するなどして、注意喚起を行うとともに対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/01/30)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801231 2008-4883 2009/02/04 (事故発生地) 大阪府	投げ込み式湯沸器 株式会社津田商事 TSE-22-T(HI)	当該製品を使用後、スイッチを入れたままの状態で脱衣場の洗面台脇に放置していたところ、当該製品が発火し、洗面台の一部と脱衣所の床面の一部が焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品のメインスイッチを切らずに浴槽から出して放置したことに加え、フロートスイッチが適切に働かず、発煙、発火したものと思われる。	輸入事業者である株式会社津田商事では、平成19年5月8日に新聞社告を掲載し、また、同社ホームページでの情報掲載等により、注意喚起を行うとともに、対象製品の改修（安全装置の追加）を実施しています。	(受付:2009/02/09)
A200801258 2008-5028 2009/02/11 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） HK-1102（日立ハウステック製ミニキッチン「KM-903S」に組み込まれたもの）	当該製品の上に置いていた樹脂製の水切り籠が焼損し、周辺が煤けた。 (火災)	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物及び周辺が焼損したものと思われる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３１日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/02/19)
A200801265 2008-5030 2009/02/14 (事故発生地) 愛媛県	デジタルフォトフレーム ドリームメーカー株式会社 DMF035W	店頭に展示していた当該製品に内蔵されたリチウムイオン蓄電池が破裂し、当該製品の下に敷かれていた敷物シートの一部を焦がした。 (火災)	事故原因は、当該製品の製造段階において、組立ミスが発生し、蓄電池の内部に物理的損傷を与えたため、充放電サイクルを繰り返すうちに、その損傷が拡大して内部短絡を起こし破裂したものと思われる。	輸入事業者であるドリームメーカー株式会社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあるとして、平成21年3月17日に同社ホームページに情報を掲載するなどして、対象製品の使用の中止を呼びかけるとともに、製品回収（代替品への交換）を行っています。	(受付:2009/02/20)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801272 2008-5069 2009/02/16 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 富士工業株式会社 FH-31B（ﾐｶﾞ製ﾐﾆｷｯﾁﾝ「MKU-90（L）」に組み込まれたもの）	当該製品の上に置いていた可燃物が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、こんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３１日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/02/23)
A200801291 2008-5127 2009/02/13 (事故発生地) 群馬県	電気ストーブ（カーボンヒーター） 株式会社千石 KKS-0985	火災が発生し、住宅が全焼した。 （火災）	調査の結果、当該製品は一部の樹脂部分を残して著しく焼損しているものの、溶融痕等の発火の痕跡は確認できなかった。しかしながら、電源コードの一部と電源プラグ部が回収されていないことやガードの表面に可燃物の炭化物が付着していることから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/02/26)
A200801315 2008-5169 2009/02/19 (事故発生地) 福岡県	テレビ（ブラウン管型） 松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社） TH19-L6VR	画像が出なかったので、リモコンで電源の入切を繰り返したところ、当該製品から発煙・発火した。 （火災）	事故原因は、内部高圧部品が温度変化の繰り返しや埃等の堆積により絶縁不良となって放電し、発煙・発火したものと思われる。	製造事業者である松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）では、同様の構造をもつ製品（全２１機種）と合わせてリコールを実施（平成１０年４月１５日新聞社告を掲載）し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/03/04)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801319 2008-5215 2009/02/18 (事故発生地) 京都府	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 大宇電子ジャパン株式会社 SD-80G	当該製品を使用中に製品から出火した。 （火災）	事故原因は、強弱切換の部品（ダイオード）に不具合があり、発熱し、発煙・発火に至ったものと思われる。	輸入事業者である大宇電子ジャパン株式会社では、平成１５年２月２８日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施しております。	(受付:2009/03/05)
A200801324 2008-5216 2009/02/24 (事故発生地) 長野県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 大宇電子ジャパン株式会社 SD-80G	当該製品を使用中に製品から出火した。 （火災）	事故原因は、強弱切換の部品（ダイオード）に不具合があり、発熱し、発煙・発火に至ったものと思われる。	輸入事業者である大宇電子ジャパン株式会社では、平成１５年２月２８日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施しております。	(受付:2009/03/05)
A200801339 2008-5266 2009/02/28 (事故発生地) 東京都	電気洗濯乾燥機 LG電子ｼﾞｬﾊﾟﾝ株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社） WD-E52SP	当該製品を使用していたところ、発煙・発火し、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良が生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	(受付:2009/03/11)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801341 2008-5262 2009/03/01 (事故発生地) 富山県	蓄熱式電気暖房器 日本スティーベル株式会社 ETS-700TJ	当該製品の本体右側から発火し、機器内部を焼損した。 (火災)	事故の原因は、当該事業者の社員が本来禁止している工場外での改造を行い、内部のコネクターに緩みが生じていたことを確認せずに設置したために、コネクター接続部で接触不良となり発熱・発火したものと考えられた。	当該事業者は、今回の事故を踏まえ、同社社員に対するコネクターの部位の重要性の周知徹底とサービスマンに対する再周知を行った。また、顧客から要望があった場合でも改造は行わないことを社内ルールとして統一した。	(受付:2009/03/11)
A200801358 2008-5338 2009/03/08 (事故発生地) 京都府	投げ込み式湯沸器 株式会社 津田商事 ＴＳＥ-22-Ｔ（ＨＩ）	当該製品を浴槽から引き揚げた際にスイッチが切れずに空焚き状態となり、周辺が焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品のメインスイッチを切らずに浴槽から出して放置したことに加え、フロートスイッチが適切に働かず、発煙、発火したものと思われる。	輸入事業者である株式会社津田商事では、平成19年5月8日に新聞社告を掲載し、また、同社ホームページでの情報掲載等により、注意喚起を行うとともに、対象製品の改修（安全装置の追加）を実施しています。	(受付:2009/03/16)
A200801365 2008-5368 2009/03/09 (事故発生地) 東京都	コンセント付洗面台 株式会社ベルテクノ（現株式会社ベルキッチン） M-60W	異臭に気がつき、洗面所を確認すると、当該製品が燃えているのを発見した。 (火災)	事故原因は、長年使用している間にスイッチ部分に液体が浸入し、トラッキングを起こしたものと考えられるが、当該製品のスイッチの上部からスイッチ内部の接続端子部付近に湿気が留まりやすい状況であることも影響したと考えられる。	製造、販売事業者である株式会社ベルキッチンでは今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成２１年５月１５日にプレスへの資料配付、同社ホームページへの掲載を行うとともに、５月１６日に新聞社告により注意喚起を行い、対象製品の改修（部品交換）を実施することとした。	(受付:2009/03/18)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801373 2008-5369 2009/03/05 (事故発生地) 茨城県	電気あんか 株式会社オーム電機 OH-60D	当該製品から出火する火災が発生し、3名が軽傷を負った。 (火災)	事故原因は、電源コードの製造過程において、材料の混合比率ミスが生じたことから、コード被覆の柔軟性が通常より悪く（硬く）なったため、コードが繰り返し屈曲した際に芯線が断線し、発火に至ったものと思われる。	輸入事業者である株式会社オーム電機では、平成12年12月に販売店での店頭ポスターを掲載し、また、平成19年2月に新聞社告を掲載する等して、注意喚起を行うとともに、対象製品の回収（代金返金）を実施しています。	(受付:2009/03/19)
A200801399 2009-0012 2009/03/19 (事故発生地) 福岡県	エアコン 三洋電機株式会社 SAP-284AR2	当該製品の取り付け部分が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品内部のパワーリレー部が激しく焼損しており、配線の接続端子部に溶融痕がみられｒたことから、当該部分から発火したものと考えられたが、発火の原因を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/03/26)
A200900010 2009-0093 2009/03/09 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 燦坤日本電器株式会社（輸入事業者） FS-900T	当該製品を使用していたところ火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、強・弱切替用ダイオードが不良品であったため、使用中に当該製品が異常発熱し発火したものと考えられる。	輸入事業者である燦坤（サンクン）日本電器株式会社では、平成２０年４月２１日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償交換を実施している。	(受付:2009/04/03)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900026 2009-0154 2009/03/29 (事故発生地) 東京都	電子レンジ 三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社 EMO-CH6（SB）	当該製品を使用していたところ、製品内部に火が見えた。 （火災）	事故原因は、電源コード内の配線に接触不良があり、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内に延焼したものと推定される。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成２０年６月２０日にプレス発表を行い、６月２１日、新聞社告を掲載し、使用の中止を呼びかけるとともに、対象製品について、無償改修を実施することとした。	(受付:2009/04/09)
A200900029 2009-0148 2009/04/01 (事故発生地) 岐阜県	電子レンジ 小泉成器株式会社 KRD-0106	当該製品を使用していたところ、発煙・発火した。 （火災）	事故原因は、機器運転中に扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパークが発生し、発煙・発火したと考えられる。	輸入事業者である株式会社小泉成器では、平成１９年９月１２日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/04/09)
A200900031 2009-0150 2009/03/25 (事故発生地) 東京都	テレビ（ブラウン管） 三菱電機株式会社 28T-D301	当該製品から発煙する火災があった。 （火災）	事故原因は、回路基板のコイル端子部で、熱による膨張収縮による半田クラックが生じたことにより、放電が発生し、発煙したと考えられる。	製造事業者である三菱電機株式会社では、平成１５年８月２０日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/04/10)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900033 2009-0151 2009/04/01 (事故発生地) 千葉県	電子レンジ 株式会社千石 IM-575（岩谷産業株式会社ブランド）	当該製品を使用中に発火した。 (火災)	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、発火に至ったと考えられる。	販売事業者である岩谷産業株式会社では平成15年9月2日、平成20年3月12日等、複数回、新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2009/04/10)
A200900043 2009-0234 2009/04/08 (事故発生地) 東京都	電気スタンド 株式会社オーム電機 OAL-27N	当該製品を点灯したまま外出し、しばらくして帰宅したところ当該製品から出火していた。 (火災)	事故原因は、製造事業者が製品の一部に設計仕様外の部品（トランジスタ）を使用したため、当該部品が故障した際に非不燃性の抵抗に過電流が流れ、製品の一部が焼損したものと思われる。	輸入事業者である株式会社オーム電機では、平成20年11月5日にプレス公表を行い、翌11月6日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償回収（代替品への交換又は代金の返金）を実施しています。	(受付:2009/04/13)
A200900051 2009-0236 2009/03/21 (事故発生地) 三重県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 株式会社ジェ・ネット KSH-880	当該製品のヒーター根元部分が溶け、周囲が煤で汚損した。 (火災)	事故原因は、電源電線とヒーター管を接続する接続端子の接触不良等により、発熱・発火したものと思われる。	輸入事業者である株式会社ジェ・ネットでは、平成19年12月25日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償回収（代金の返金）を実施しています。	(受付:2009/04/15)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900077 2009-0338 2009/04/10 (事故発生地) 福岡県	電気こんろ 日立熱器具株式会社（現日立アプライアンス株式会社） HT-1250（ﾀｶﾗｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ製ﾐﾆｷｯﾁﾝに組み込まれたもの）	当該製品の周辺が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、周辺の可燃物が焼損したものと推定される。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/04/24)
A200900114 2009-0494 2009/05/01 (事故発生地) 東京都	テレビ（ブラウン管型） 松下電器産業株式会社(現　パナソニック株式会社) TH19-L55GR	当該製品から異音がしたため確認すると、当該製品の後ろから出火していた。 （火災）	事故原因は、内部高圧部品が絶縁不良となって放電し、発煙・発火したものと思われる。	製造事業者である松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）では、同様の構造をもつ製品（全２１機種）と合わせてリコールを実施（平成１０年４月１５日新聞社告を掲載）し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/05/11)
A200900122 2009-0518 2009/05/05 (事故発生地) 千葉県	電子レンジ パナソニック株式会社((当時)松下住設機器株式会社) NE-A555	当該製品を使用中に発煙した。 （火災）	事故原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）に製造上のばらつきがあり、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けたため、部品内部のはんだ部の劣化が進み、スパークが発生し、発煙・発火に至ったものと考えられる	当該製品については、製造事業者であるパナソニック株式会社が既にリコールを実施（平成１９年５月３１日に新聞社告を掲載）し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修実施している。	(受付:2009/05/15)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900142 2009-0602 2009/05/17 (事故発生地) 福島県	充電器(電気シェーバー用) 株式会社泉精器製作所 ES1910用充電アダプターRC01	当該製品で電気シェーバーを充電中に発火しした。 (火災)	事故原因は、充電器内のトランス巻線に絶縁不良があり、巻線の一部が短絡して過電流が流れ、発熱、発火したと考えられる。	当該製品については、平成１２月６月６日に新聞社告を行い回収(製品の無償交換)を開始、以降数次にわたり、社告周知を行っている。	(受付:2009/05/21)
A200900143 2009-0603 2009/05/10 (事故発生地) 東京都	電気ポンプ 日立アプライアンス株式会社 WT-P202A	当該製品を使用中、当該製品から発煙した。 (火災)	長期使用（約31年）により、モーター起動用コンデンサーに絶縁劣化が生じ、内部短絡し発煙に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、当該機種は、1978年から1980年に製造されたもので、今まで同様の事故は発生していない。また、1987年以降に製造したものについては、保安機構付きコンデンサーを採用し、絶縁破壊が生じても発煙・発火を防止するようになっている。	(受付:2009/05/22)
A200900147 2009-0604 2009/03/11 (事故発生地) 山口県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 大宇電子ジャパン株式会社 SD-80G	当該製品を使用中に製品から出火し、床を焦がした。 (火災)	事故原因は、強弱切り替えの部品（ダイオード）に不具合があり、発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	輸入業者である大宇電子ジャパン株式会社では、平成１５年２月２８日及び平成１９年３月１日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修を実施しています。	(受付:2009/05/22)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900171 2009-0690 2009/05/25 (事故発生地) 熊本県	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現　パナソニック株式会社） NK-1102（松下電工（株）製ﾐﾆｷｯﾁﾝ「GG7873」に組み込まれたもの	当該製品近傍にあった浄水器の樹脂部が溶けて白煙が発生する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れて、スイッチが入りこんろの上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。	気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/06/03)
A200900174 2009-0727 2009/05/22 (事故発生地) 千葉県	電気洗濯乾燥機 LG電子ｼﾞｬﾊﾟﾝ株式会社（LG Electronics Japan株式会社） WD-E52SP	当該製品を使用していたところ、当該製品及び周辺の壁、天井の一部が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良が生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	(受付:2009/06/04)
A200900182 2009-0725 2009/05/29 (事故発生地) 宮城県	電気洗濯機 シャープ株式会社 ES-YA42	当該製品を使用していたところ、異臭がし、後部から発火した。 （火災）	事故原因は、運転中の振動によってモーターリード線が断線してスパークが発生し、近傍の部材に類焼したものと思われる。	製造業者であるシャープ株式会社では、平成１４年４月４日、平成１６年１月２６日及び平成１９年３月１６日に新聞社告等などを掲載し、注意喚起を行うとともに対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/06/05)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900185 2009-0726 2009/05/28 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社） LR-A17PS	当該製品から発煙した。 （火災）	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱し、発煙したものと考えられる。	このため同社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成２０年１２月１６日にプレス公表、ホームページでの告知を行うとともに、平成２０年１２月１７日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修（当該部品の無償交換）を実施している。	(受付:2009/06/05)
A200900190 2009-0761 2009/05/30 (事故発生地) 島根県	電子レンジ 松下住設機器株式会社(現　パナソニック株式会社) NE-A555	当該製品で食品を加熱中に、製品から発煙・発火した。 （火災）	事故原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）に製造上のばらつきがあり、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けたため、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じたためスパークが発生し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	当該製品については、製造事業者であるパナソニック株式会社が既にリコールを実施（平成１９年５月３１日に新聞社告を掲載）し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修実施している。	(受付:2009/06/10)
A200900210 2009-0844 2009/06/08 (事故発生地) 岐阜県	照明器具 東金工業株式会社（TOSHIBAブランド） IHP96000R	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品に取り付けていた電球と当該製品の一部が落下し、下にあったテーブルが焦げた。 （火災）	事故の原因は、構造上の問題から器具内部が高温になり過ぎ、当該製品を吊り下げる電源コードの本体接続部付近の絶縁被覆が熱劣化し、ショートして電源コードが断絶、落下したものと考えられる。	販売事業者である東芝ライテック株式会社は、平成２１年１１月４日にホームページに情報を掲載するとともに、１１月５日に新聞社告を行い、電源コードの耐熱性を向上させた製品と無償で交換を行うこととした。	(受付:2009/06/18)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900226 2009-0875 2009/06/17 (事故発生地) 青森県	電気洗濯乾燥機 三洋電機株式会社 AWD-A845Z	当該製品を運転したまま就寝したところ、火災が発生し、３名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。 （火災）	事故原因は、ヒーター回路の接続端子とリード線のカシメ作業の不備により、当該接続部から発火したものと考えられる。	製造、販売をした三洋電機株式会社では、平成１６年９月に社告をし、無償改修を実施してきたが、今回、市場対策済みの製品で、圧着接続端子部の接続作業が不十分であったため、平成２０年２月１４日にダイレクトメールでの告知を行い、再度の無償点検・改修を実施することとした	(受付:2009/06/24)
A200900246 2009-0948 2009/06/20 (事故発生地) 東京都	テレビ（ブラウン管型） 株式会社東芝 25J-S52	当該製品を視聴中、裏側から発火した。 （火災）	事故原因は、長期使用により高圧部品外郭に亀裂が発生し、その部分から放電して、発火に至ったものと考えられる。	製造事業者である株式会社東芝では、平成１６年４月１３日及び平成１８年１１月７日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施しております。	(受付:2009/06/29)
A200900253 2009-0950 2009/06/29 (事故発生地) 鳥取県	電気洗濯乾燥機 東芝ホームアプライアンス株式会社 TW-130VB	当該製品で洗濯物を乾燥中に、当該製品から出火した。 （火災）	事故原因は、故障修理の再点検修理作業に不備（リード線の接続作業の不備）があり、当該箇所から発火したと考えられる。	東芝ホームアプライアンス(株)では、同様な修理を行った可能性のある当該製品について、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成２１年９月４日にホームページに情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、無償改修（部品交換）を行うこととした。	(受付:2009/07/01)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900263 2009-0982 2009/06/22 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン ＮＥＣパーソナルプロダクツ株式会社 PC-VA10HDXBG	当該製品を使用中に、製品から出火した。 （火災）	製造時にリチウムイオン電池の品質管理が不十分であったために、異物が混入したリチウムイオン電池が使用され、充放電の繰り返しでセパレータが損傷、電池内部でショートが発生し、異常発熱が起きて発火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/07/02)
A200900269 2009-1015 2009/06/29 (事故発生地) 宮城県	電気洗濯乾燥機 LG電子ｼﾞｬﾊﾟﾝ株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社） WD-E52WP	当該製品を使用していたところ異音がしたため確認すると、当該製品が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良が生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	(受付:2009/07/06)
A200900285 2009-1055 2009/06/26 (事故発生地) 千葉県	電気カーペット 松下電工株式会社（現：パナソニック電工株式会社） ＤＲ３００７	当該製品のコントローラーの一部を焼損し、周辺の一部が焦げた。 （火災）	事故原因は、当該製品の湿度コントローラ内部のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ばすために接点の溶着を回避する機能が内蔵されており、長期間の使用が可能となったが、リレー接点が開閉を重ねることにより、金属粉が湿度コントローラのリレー接点回路の内部に堆積し、湿気の影響も受け、ショートし、コントローラのケースを焼損したものと考えられる。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成22年1月25日にプレスリリースを行うとともに、26日に新聞社告を掲載する等により使用者に周知し、対象製品について無償で製品交換を実施することとしました。	(受付:2009/07/09)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900287 2009-1056 2009/06/30 (事故発生地) 京都府	電気洗濯乾燥機 東芝ホームアプライアンス株式会社 EWD-D80A	当該製品を使用中に当該製品から発火し、周辺を焼損した。 (火災)	事故原因は、こぼれた液体洗剤が本体内に垂れて落ち、内部配線に付着した場合に、液体洗剤の成分によって内部配線の被覆（塩化ビニール）が侵されて絶縁が低下し、ショートしたことにより発火に至ったものと考えられる。	製造事業者である東芝家電製造（株）（現東芝ホームアプライアンス（株））では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年8月18日、プレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、19日、新聞社告を行い、対象製品の無償点検及び改修を実施することとした。	(受付:2009/07/09)
A200900291 2009-1057 2009/06/27 (事故発生地) 茨城県	電気冷蔵庫 シャープ株式会社 SJ-WE44B	当該製品の扉を開閉していたところ、扉が外れて落下し、足に当たり重傷を負った。 (重傷)	事故原因は、当該製品の扉を閉める際に、冷蔵室と冷蔵室扉の間に庫内の物が挟まった状態で扉を開閉する事によりドアカム（ドアの開閉を補助する部品）とヒンジ（ドアを保持する部品）が干渉し、衝撃が加わり、この状態が繰り返されたことによりドアカムの一部が破損して扉が外れたものと考えられる。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日、プレスリリースを行うとともに、ホームページへの掲載等により使用者に周知し、対象製品について無償で点検・部品（ドアカム及びヒンジ）交換を行うこととしました。	(受付:2009/07/10)
A200900316 2009-1140 2009/07/09 (事故発生地) 長崎県	電気洗濯乾燥機 東芝家電製造株式会社（現　東芝ホームアプライアンス株式会社） TW-742EX	当該製品を使用していたところ、当該製品から出火する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、製品内部の洗剤ケース下部に配置されたヒーター配線に垂れ落ちた液体洗剤が付着し、液体洗剤の成分（界面活性剤）により、リード線被覆の絶縁が劣化し、発火に至ったものと考えられる。	当該製品については、製造事業者である東芝ホームアプライアンス株式会社では、平成２０年４月１６日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・改修実施する。	(受付:2009/07/17)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900329 2009-1170 2009/07/10 (事故発生地) 神奈川県	エアコン 東芝キャリア株式会社 RAS-506LDR	当該製品から出火する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、エアコン室内機のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着し、さらに室内機内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこんだことによって、室内機の発煙・発火に至ったものと考えられる。	輸入事業者である東芝キヤリア株式会社では、平成１６年８月１９日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/07/22)
A200900334 2009-1205 2009/07/10 (事故発生地) 宮崎県	介護ベッド パラマウントベッド株式会社 KQ-82340	当該製品に座っていたところ、当該製品の頭側が傾いたため、転倒し、重傷を負った。 (重傷)	事故原因は、使用中に当該製品に加わった荷重等の影響によって、頭側ベッド枠を止める樹脂製部品が徐々に破損し、最終的に使用者が頭側ベッド上の縁に座った際の荷重によって破断したものと考えられる。	平成１８年３月より当該枠止め樹脂部品の強度を高めるための補強金具を全国の販売事業者及びレンタル事業者に提供し、取り付けを要請していたが、当該製品には取り付けられていなかった。本件事故を受け、平成２１年１０月２３日にホームページに掲載し注意喚起を行い、改めて全国の販売事業者及びレンタル事業者にダイレクトメールを発送するとともに販売事業者・貸与事業者を訪問し、改修を促進することとした。	(受付:2009/07/24)
A200900335 2009-1202 2009/07/13 (事故発生地) 山形県	電子レンジ 小泉成器株式会社 KRD-0106	事務所の冷蔵庫の上に置いた当該製品を使用していたところ、当該製品から発煙・発火し、冷蔵庫の天板の一部が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、機器運転中に扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパークが発生し、発煙・発火したと考えられる。	輸入事業者である株式会社小泉成器では、平成１９年９月１２日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/07/24)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900337 2009-1204 2009/07/15 (事故発生地) 静岡県	扇風機 三洋電機株式会社（ＮＥＣブランド） NF-30AK（ＮＥＣブランド）	当該製品を使用していたところ、当該製品から出火し、周辺が焼損する火災が発生した。 （火災）	長期使用（約36年）によるコンデンサーの絶縁不良によって内部短絡が生じて発火に至ったものと考えられる。	製造事業者である三洋電機株式会社では、平成19年8月、平成20年6月及び平成21年6月の新聞告知ならびにホームページにおいて、当該機種を含め、昭和57年以前に製造し長期間使用した扇風機については、使用停止を呼びかけている。	(受付:2009/07/24)
A200900351 2009-1253 2009/07/17 (事故発生地) 兵庫県	電子レンジ 株式会社千石 IM-574	当該製品を使用したところ、タイマー部の下辺りから光が見えたため、使用を中断したが、当該製品から出火し、1名が火傷を負った。 （火災）	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、発火に至ったと考えられる。	輸入事業者である株式会社千石では、平成１５年９月２日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/07/30)
A200900358 2009-1255 2009/07/25 (事故発生地) 東京都	エアコン 東芝キャリア株式会社 RAS-285LDR-D	当該製品を使用していたところ、異音がして当該製品から出火した。 （火災）	事故原因は、エアコン室内機のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着し、さらに室内機内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこんだことによって、室内機の発煙・発火に至ったものと考えられる。	輸入事業者である東芝キヤリア株式会社では、平成１６年８月１９日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/07/31)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900361 2009-1257 2009/07/23 (事故発生地) 大阪府	扇風機 東芝ホームテクノ株式会社 W-30SH	当該製品が焼損する火災が発生した。 (火災)	長期使用（約35年）によるコンデンサーの絶縁不良によって内部短絡が生じて発火に至ったものと考えられる。	製造事業者である東芝ホームテクノ株式会社では、平成19年9月7日より、ホームページで当該機種を含め、長期間使用した扇風機においては、電気部品の経年劣化によって発煙・発火のおそれがあることから、使用前の確認と不具合がある場合の使用停止を呼びかけている。	(受付:2009/07/31)
A200900373 2009-1346 2009/07/28 (事故発生地) 東京都	電気洗濯乾燥機 ＬＧ電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社） WD-E52WP	当該製品で乾燥運転していたところ、火災が発生した。 (火災)	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良が生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	(受付:2009/08/06)
A200900374 2009-1347 2009/07/29 (事故発生地) 東京都	電気洗濯乾燥機 ＬＧ電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社） WD-E52WP	当該製品で乾燥運転していたところ、当該製品右上部から発火した。 (火災)	事故原因は、電源と基板をつなぐ配線の接続端子部分に接続不良が生じる部品が混入していたために、当該製品を使用する際の振動により、端子部に過大な電気抵抗が生じて発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年7月21日にプレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、22日に新聞社告を行い、対象製品の無償回収・交換を実施することとした。	(受付:2009/08/06)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900392 2009-1350 2009/08/07 (事故発生地) 茨城県	エアコン 東芝キャリア株式会社 RAS-506LDR	当該製品から発火した。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコンクリーニング時の洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、発煙・発火に至ったものと考えられる。	製造事業者である東芝キャリア株式会社では、平成16年8月20日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2009/08/12)
A200900395 2009-1363 2009/08/05 (事故発生地) 徳島県	電子レンジ 株式会社千石（岩谷ブランド） IM-574（岩谷ブランド）	当該製品を使用していたところ、当該製品から出火した。 (火災)	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、発火に至ったと考えられる。	輸入事業者である株式会社千石では、平成１５年９月２日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/08/13)
A200900426 2009-1485 2009/08/21 (事故発生地) 静岡県	エアコン 東芝キヤリア株式会社 RAS-506LDR	当該製品が運転直後に異常音とともに出火した。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が進入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、発煙・発火に至ったものと考えられる。	同様の構造を持つ機種も含め、平成１６年８月２０日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2009/08/27)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900432 2009-1487 2009/08/18 (事故発生地) 福岡県	扇風機 三洋電機株式会社 EF-6EN	当該製品から出火し、周辺が焼損し、１名が軽傷を負った。 （火災）	事故原因は、始動用コンデンサーが長期間の使用によって経年劣化し、内部短絡したために出火したものと考えられる。	製造から３０年以上経過している扇風機について、平成１９年８月２５日及び平成２０年６月１０日に新聞広告を掲載し、平成１９年９月１日からテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけるとともに、製品の廃棄のお願いをしている。また、財団法人家電製品協会、社団法人日本電機工業会、社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、現在、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布している。	(受付:2009/08/28)
A200900435 2009-1488 2009/08/14 (事故発生地) 宮城県	ノートパソコン NECカスタムテクニカ(株) （現 NECパーソナルプロダクツ(株)） PC-LL7007D	当該製品を使用していたところ、当該製品から異臭がし、発煙した。 （火災）	事故原因は、一部の当該製品に、本体と液晶ディスプレイ部を接続する配線に余裕が少ないものがあり、液晶ディスプレイ部の開閉を繰り返しにより配線が断線し、発熱して異臭・発煙に至ったものと考えられる。	製造事業者であるＮＥＣパーソナルプロダクツ株式会社及び販売事業者である日本電気株式会社では、平成２０年６月１０日にプレスリリースを行い、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施しております。	(受付:2009/08/28)
A200900462 2009-1637 2009/08/09 (事故発生地) 兵庫県	雷防護装置 株式会社ノア NE-222	当該製品を設置していたコンセントから発火する火災が発生した。当該製品が焼損し、周辺が汚損した。 （火災）	事故の原因は、当該製品の電子部品（バリスタ）が絶縁劣化して発熱した際に、構造的に異常温度上昇を防止する機能が正常に動かず、発煙・発火に至ったものと考えられる。	輸入事業者である株式会社ノアは、事故の再発防止のために平成22年1月15日にプレスリリースを行うとともに、ホームページに情報を掲載し、対象製品について回収し、電子部品（バリスタ）が異常発熱した際の回路遮断方式を変更した製品との無償交換を行った。	(受付:2009/09/08)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900465 2009-1638 2009/08/26 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 日立熱器具株式会社（現日立アプライアンス株式会社） HT-1500（サンウェーブ工業(株)製ﾐﾆｷｯﾁﾝに組み込まれたもの）	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、室内のリフォーム作業中に、何等かの物が、当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、周辺の可燃物が焼損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３１日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/09/08)
A200900470 2009-1639 2009/09/03 (事故発生地) 茨城県	電気洗濯乾燥機 三洋電機株式会社 AWD-B860Z	当該製品で乾燥中、製品内部から出火し、当該製品及び周辺を焼損し2名が軽傷を負った。 （火災）	事故原因は、平成２１年３月に実施した点検・修理の際に、リード線の接続作業に不備があり、接触不良から過熱し、近傍の内部可燃物（振動防止のために貼り付けられているクッション材）に燃え移ったものと考えられる。	三洋電機株式会社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日、記者発表及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、９月１９日からリコール修理済み顧客情報に基づきＤＭを発送するなどして、対象製品の無償再点検及び４機種（ＡＷＤ?Ａ８４５Ｚ、ＡＷＤ?Ｂ８６０Ｚ、ＡＷＤ?Ｕ８６０Ｚ、ＡＷＤ?Ｓ８２６０Ｚ）について製品交換を実施することとした。	(受付:2009/09/09)
A200900472 2009-1640 2009/08/03 (事故発生地) 東京都	スイッチングハブ 株式会社コレガ（現　アライドテレシス株式会社） CG-SW08TXWM	当該製品の外郭が溶融・変色する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、電源ユニット基板上の電解コンデンサが劣化することによって、電源ユニット基板に異常な電流が流れ異常発熱したため、基板の炭化と近傍の樹脂製外郭が変色・変形したものと考えられる。	輸入事業者である株式会社コレガ（現アライドテレシス株式会社）は、平成２１年１２月７日にホームページに情報を掲載し、対象製品について無償で対策済みの製品に交換することとした。	(受付:2009/09/09)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900473 2009-1676 2009/08/30 (事故発生地) 佐賀県	電気冷蔵庫 LGＥｌｅｃｔｒｏｎｉｃｓ Ｊａｐａｎ株式会社 LR-B17NW	台所から異臭がしたため、確認すると当該製品から発煙していた。 （火災）	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱し、発煙・発火したものと考えられる。	このため同社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成２０年１２月１６日にプレス公表、ホームページでの告知を行うとともに、平成２０年１２月１７日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修（当該部品の無償交換）を実施している。	(受付:2009/09/09)
A200900492 2009-1711 2009/09/07 (事故発生地) 大阪府	電子レンジ 松下住設機器株式会社（現 パナソニック株式会社） NE-AC60	当該製品を使用中、異音とともに発火し、当該製品及び周辺を焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）に製造上のばらつきがあり、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けると、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じるため、スパークが発生し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	当該製品については、製造事業者であるパナソニック株式会社が既にリコールを実施（平成１９年５月３１日に新聞社告を掲載）し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修実施している。	(受付:2009/09/16)
A200900496 2009-1740 2009/09/06 (事故発生地) 千葉県	ピアノ（自動演奏装置付き） ヤマハ株式会社 YU50SEB	当該製品にて自動演奏の再生中、当該製品から異臭と共に発煙した。 （火災）	事故の原因は当該製品内部で生じたノイズの影響で弱音用のペダルを制御する部品が誤動作し、電流が流れ続け、当該製品が発熱し、発煙・発火したものと考えられる。	製造事業者であるヤマハ(株)は、平成２１年１１月１０日にホームページへの情報掲載をするとともに、１１日に新聞社告を行い、ペダルを制御する部品の誤動作を防止するためのプログラム変更などを行うこととした。	(受付:2009/09/17)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900497 2009-1741 2009/09/12 (事故発生地) 愛知県	充電器（電気シェーバー用） 株式会社泉精器製作所(ｾｲｺｰｴｽﾔｰﾄﾞ(株)(現ｾｲｺｰｽﾎﾟｰﾂﾗｲﾌ(株))ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ) ES1910用充電ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰRC01(ｾｲｺｰｴｽﾔｰﾄﾞ(株)(現ｾｲｺｰｽﾎﾟｰﾂﾗｲﾌ(株))ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ)	シェーバーを充電中に当該製品から発火し、周辺を焼損した。 (火災)	事故原因は、充電器内のトランス巻線に絶縁不良があり、巻線の一部が短絡して過電流が流れ、発熱、発火したと考えられる。	当該製品については、平成１２月６月６日に新聞社告を行い回収(製品の無償交換)を開始、以降数次にわたり、社告周知を行っている。	(受付:2009/09/17)
A200900508 2009-1773 2009/09/12 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現　パナソニック株式会社） HK-1102((株)日立ハウステック(現 (株)ハウステック)製ﾐﾆｷｯﾁﾝ｢KM-903D｣に組み込まれたもの)	外出中、当該製品の上のIHヒーターと周辺にあった可燃物が焼損した。 (火災)	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物が焼損したものと思われる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３１日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/09/24)
A200900521 2009-1816 2009/09/21 (事故発生地) 埼玉県	電気ポンプ ケーピーエス工業株式会社（三洋電機株式会社ブランド） P-EC600U2F（三洋電機株式会社ブランド）	当該製品から出火する火災が発生し、周辺が汚損した。 (火災)	事故原因は、当該製品内部の基板に取り付けた電子部品のはんだ強度が不十分であったために、使用中の温度変化や振動等によってクラックが入り、発熱・発火したものと考えられた。	製造事業者であるケーピーエス工業株式会社及び販売事業者である三洋電機(株)は、使用者に対してダイレクトメールの発送すると共に、両社のホームページに情報を掲載し、対象製品について、無償で点検・修理を行うこととした。	(受付:2009/09/30)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900528 2009-1858 2009/09/18 (事故発生地) 福岡県	電子レンジ 小泉成器株式会社 KDR-0106	当該製品から出火し、製品及び周辺を焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品を使用中に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク（電気火花）が発生し、トラッキング現象（絶縁破壊による短絡）が起こり、発煙・発火に至ったと考えられる。	輸入事業者である小泉成器(株)は、平成１９年９月１２日に新聞社告を掲載するとともに、平成２１年１月以降複数回にわたり、テレビＣＭ放送で注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼びかけている。	(受付:2009/10/02)
A200900555 2009-2004 2009/10/01 (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ 小泉成器株式会社 KRD-0106	当該製品から出火し、当該製品を焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品を使用中に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク（電気火花）が発生し、トラッキング現象（絶縁破壊による短絡）が起こり、発煙・発火に至ったと考えられる。	輸入事業者である小泉成器(株)は、平成１９年９月１２日に新聞社告を掲載するとともに、平成２１年１月以降複数回にわたり、テレビＣＭ放送で注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼びかけている。	(受付:2009/10/13)
A200900575 2009-2093 2009/10/03 (事故発生地) 広島県	電気こんろ 日立熱器具株式会社（現日立アプライアンス株式会社） HT-1250(ﾀｶﾗｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ(株)製ﾐﾆｷｯﾁﾝに組み込まれたもの)	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、使用者が外出時に換気扇のスイッチを切った際、身体が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺を焼損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３１日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/10/21)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900587 2009-2160 2009/10/16 (事故発生地) 東京都	電子レンジ 株式会社千石（岩谷産業株式会社ブランド） IM-574（岩谷産業株式会社ブランド）	当該製品を使用中に発火し、当該製品及び周辺を汚損した。 （火災）	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、発火に至ったと考えられる。	販売事業者である岩谷産業(株)は、平成１５年９月２日から複数回、新聞社告を掲載するとともにテレビＣＭ放送で、注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼びかけている。	(受付:2009/10/26)
A200900629 2009-2282 2009/10/30 (事故発生地) 佐賀県	電気ポンプ ケーピーエス工業株式会社（三洋電機株式会社ブランド） P-EC600U2S	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品内部の基板に取り付けた電子部品のはんだ強度が不十分であったために、使用中の温度変化や振動によってクラックが入り、発熱・発火したものと考えられた。	製造事業者であるケーピーエス工業株式会社及び販売事業者である三洋電機(株)は、使用者に対してダイレクトメールの発送すると共に、両社のホームページに情報を掲載し、対象製品について、無償で点検・修理を行うこととした。	(受付:2009/11/09)
A200900635 2009-2284 2009/11/02 (事故発生地) 石川県	テレビ（ブラウン管型） 三菱電機株式会社 29Ｃ-ＡＴ２	当該製品の電源を入れたところ発煙・出火し、製品を焼損し周辺を汚損した。 （火災）	長期使用による経年劣化によって電源基板から発火したものと考えられたが、電源基板の焼損が著しく原因は特定できなかった。なお、事故発生前に画面が細くなった後、映像が出なくなっていた。	三菱電機株式会社では類似の構造を有するブラウン管テレビについて、今後も同様な事故が発生するおそれがあり、また、補修部品もなく、修理対応が不可能であるため、平成２２年２月４日、プレスリリースを行うとともに、ホームページに情報を掲載して、対象製品について、直ちに使用の中止を呼びかけている。	(受付:2009/11/11)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900642 2009-2308 2009/11/03 (事故発生地) 北海道	電気ポンプ ケーピーエス工業株式会社（三洋電機株式会社ブランド） P-EC600U2F	当該製品から出火する火災が発火し、当該製品を焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品内部の基板に取り付けた電子部品のはんだ強度が不十分であったために、使用中の温度変化や振動等によってクラックが入り、発熱・発火したものと考えられた。	製造事業者であるケーピーエス工業株式会社及び販売事業者である三洋電機(株)は、使用者に対してダイレクトメールの発送すると共に、両社のホームページに情報を掲載し、対象製品について、無償で点検・修理を行うこととした。	(受付:2009/11/13)
A200900649 2009-2359 2009/10/29 (事故発生地) 神奈川県	電気こんろ 松下電器産業株式会社(現　パナソニック株式会社) ＨＫ-1102（(株)日立ハウステック製ミニキッチンに組み込まれた物）	当該製品の上に置いた紙類等が燃え、当該製品及び周辺を焼損した。 （火災）	事故原因は身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺が焼損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/11/17)
A200900669 2009-2396 2009/11/10 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 松下電器産業株式会社(現　パナソニック株式会社) ＮＫ-2251（松下電器製）	当該製品の上に置いた段ボール等が燃え、当該製品及び周辺を焼損した。 （火災）	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺が焼損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/11/20)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900672 2009-2445 2009/11/11 (事故発生地) 愛知県	電気こんろ 富士工業株式会社 SBE-101-100V（ｻﾝｳｴｰﾌﾞ工業(株)製ﾐﾆｷｯﾁﾝに組み込まれたもの）	当該製品の上に置かれていたペットボトルが溶け、当該製品及び周辺を汚損した。 （火災）	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていたペットボトルが溶け、当該製品が汚損したものと考えられる。	電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカーでは、平成１９年７月３１日から共同し、消費者への注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/11/20)
A200900710 2009-2536 2009/11/21 (事故発生地) 兵庫県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 ＡＲ2206Ｘ	当該製品から異音がしたため確認すると、当該製品から発煙しており、焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品の部品であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差により、はんだ接続部に繰返し応力がかかることにより、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	本件、対策済み品における事故として報告されていましたが、同社が修理を委託していたサービス協会会社の作業員が修理を行っていないのに、対策済みである旨、報告していたことが判明しました。ダイキン工業株式会社は、当該作業員が対応した製品全てについて再点検したところ、同様の修理漏れが24件（本件含む）あることがわかりました。同社は既に全件の修理を終えています。また、全てのサービス協力会社に対して、このような事例がないことを聴取するとともに、他の点検・修理済みのものについて調査を行っています。	(受付:2009/12/01)
A200900725 2009-2576 2009/11/19 (事故発生地) 宮城県	加湿器 森田電工株式会社 ＭＬ-550ＭＦ	当該製品から発火し、当該製品を焼損した。 （火災）	調査の結果、焼損が激しく、発火原因の特定には至らなかったが、制御基板上の電子部品に不具合があり、発火したものと考えられる。	今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日、プレスリリースを行い、ホームページへの掲載を行うとともに、1月20日に新聞で社告を行うことにより使用者に周知し、対象製品について無償で製品交換を行うこととした。平成22年1月19日からリコール実施。	(受付:2009/12/04)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900793 2009-2975 2009/12/13 (事故発生地) 群馬県	電子レンジ 松下住設機器株式会社（現　パナソニック株式会社） NE-P500	当該製品を使用中、異音とともに発煙・発火し、当該製品及び周辺が焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）の製造上のばらつきにより、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けると、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じ、スパークが発生し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	松下住設機器株式会社（現　パナソニック株式会社）では、平成１９年５月３１日に新聞社告を掲載し、その後、平成２１年７月に量販店の顧客情報を活用したダイレクトメールの送付、平成２１年９月に新聞折り込みチラシの配布等を通じて、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2009/12/24)
A200900850 2009-3033 2009/12/24 (事故発生地) 愛知県	電子レンジ 小泉成器株式会社 KRD-0106	当該製品を使用していたところ、スイッチ操作部の下から出火し、当該製品を焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク（電気火花）が発生し、トラッキング現象（絶縁破壊による短絡）が起こり、発煙・発火に至ったと考えられる。	輸入事業者である株式会社小泉成器では、平成１９年９月１２日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2010/01/05)
A200900874 2009-3142 2010/01/01 (事故発生地) 栃木県	電気衣類乾燥機 東京芝浦電気株式会社（現　東芝ﾎｰﾑｱﾌﾟﾗｲｱﾝｽ株式会社） ED-D302	当該製品の使用中、発煙する火災が発生し、当該製品を焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品の制御基板とヒーターを制御する部品の接触不良により発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	当該製品は、同社が平成5年11月15日に新聞社告、平成19年4月10日に再社告掲載。注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検、修理を呼びかけている。	(受付:2010/01/14)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900889 2009-3201 2010/01/06 (事故発生地) 新潟県	電気冷蔵庫 株式会社日立製作所(現日立アプライアンス株式会社) R-726XPB-1	ブレーカーが作動し、発煙があったため確認すると、当該製品から出火しており、当該製品及び周辺を焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品の圧縮機運転用コンデンサに製造不良があったために、運転中の振動や熱等の影響によって絶縁劣化して短絡し、発煙・出火したものと考えられていた。	当該製品は、同社が昭和60年7月2日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、再社告掲載するとともに、これまでにテレビＣＭ放送や他の製品サービス訪問時等に対象製品を探すなど、使用中止と無償点検・修理を呼びかけている。	(受付:2010/01/18)
A200900908 2009-3251 2009/12/11 (事故発生地) 兵庫県	生ごみ処理機 日立多賀テクノロジー ＢＧＤ-Ｘ150	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。 (火災)	事故原因は、製品内部から濡れた生ごみの水分が底面ヒータ内部に侵入し、ヒータ線が劣化、断熱して発火したものと考えられる。	当該製品は、平成16年11月5日に新聞社告を行って以降、平成19年6月5日に新聞に再社告を掲載し、ダイレクトメールによる告知の実施などにより、無償の製品交換を呼びかけるとともに、他のサービス訪問時においても対象製品を探している。	(受付:2010/01/22)
A200900941 2009-3414 2010/01/21 (事故発生地) 埼玉県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 AR2205X	当該製品が異音とともに発煙し、当該製品が焼損した。 (火災)	事故原因は、当該製品の部分であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差によりはんだ接続部に繰返し応力が、かかることにより、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	同社が平成16年10月14日に新聞で社告を行って以降、複数回にわたって、折り込みチラシやダイレクトメールの配布の実施により、無償点検・修理を呼びかけるとともに、他の製品のサービス訪問時等においても対象製品を探している。	(受付:2010/01/28)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900944 2009-3415 2010/01/06 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 大宇電子ジャパン株式会社 ＳＤ-80Ｇ	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。 （火災）	事故原因は強弱切換の部品（ダイオード）に不具合があり、発熱し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	輸入事業者である大宇電子ジャパン株式会社では、平成15年2月28日及び平成19年3月1日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2010/01/29)
A200900961 2009-3464 2010/01/24 (事故発生地) 鹿児島県	空気圧縮機 株式会社ナカトミ ＣＰ-１４６０	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。 （火災）	事故原因は、モーター及びサーキットブレーカーの定格が適切でないために、低温下でモーターが起動不良を起こすことにより、過熱して発火したものと考えられる。	同社では平成19年1月14日に新聞社告を掲載し、また販売店における店頭掲示等により注意喚起を行うとともに、対象製品について、回収（代金返金）を実施している。	(受付:2010/02/01)
A200900978 2009-3525 2010/01/26 (事故発生地) 神奈川県	エアコン（室外機） ダイキン工業株式会社 RAZ225X	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から発煙しており、当該製品が焼損した。 （火災）	事故原因は、当該製品の部品であるプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差により、はんだ接続部に繰返し応力がかかることにより、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと考えられる。		(受付:2010/02/05)

製品区分：　01.家庭用電気製品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900982 2009-3526 2010/01/23 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 松下電器産業株式会社（現　パナソニック株式会社） NK-1102(松下電工株式会社製ミニキッチン「MK-3シリーズ」)	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、身体又は荷物が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺が焼損したものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、体や荷物がつまみ（スイッチ）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。	(受付:2010/02/05)
A200900997 2009-3590 2010/01/21 (事故発生地) 奈良県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 株式会社ユニ・ロット YH-6000(B)	当該製品のスイッチを入れた後、しばらくして異音が生じ、当該製品から出火し、当該製品及び周辺が焼損した。 (火災)	事故原因は、電源線と強弱切替用ダイオードを接続する接続端子（ファストン端子）の接触不良により発熱・発火に至ったものと考えられる。	輸入事業者である株式会社ユニ・ロット及び当該製品の輸入代行を行った住友商事マネックス関西株式会社（現　住友商事マネックス株式会社）は、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成19年12月21日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について、製品回収（代金の返金）を実施しています。	(受付:2010/02/10)

製品区分：　02.台所・食卓用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800505 2008-2002 2008/06/27 (事故発生地) 大阪府	圧力鍋 ビタクラフトジャパン株式会社 スーパー圧力ナベ　３．５リットル	調理後に圧力を下げてから蓋を開けようとしたところ、蓋が飛び、中身が飛び散り、1名が火傷を負った。 （重傷）	事故原因は、当該製品の蓋のゴムパッキングの硬さが十分でなく、ハンドル開蓋強度が不足したため、圧力が十分に下がらない状態で力を入れて蓋を開けると蓋が開いたことによるものと考えられる。	ビタクラフトジャパン(株)は、ホームページに情報掲載を行い、硬さが充分にあるゴムパッキングを送付することとした。	(受付:2008/08/12)
A200800936 2008-3842 2008/11/03 (事故発生地) 京都府	冷水筒 岐阜ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ工業株式会社（株式会社良品計画 無印良品ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ） アクリル冷水筒・小	熱湯を容器に入れ、お茶パックをセットし、フタをしたところ、当該製品が破裂し、熱湯がかかり重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、熱湯の場合は冷ましてからフタを閉めることが必要な当該製品に、熱湯を入れ、冷めないうちに蓋を閉め、容器の内圧が高くなった状態で外部からの力が加わり、破損に至ったものと思われる。しかしながら当該製品には、製品本体及び取扱説明書に、熱湯を入れて冷めないうちにフタを閉めた場合には破損に至る危険について、十分な記載がされておらず、熱湯を入れて密閉した場合の危険に関する注意・警告表示が不足していたと思われる。	経済産業省としては、消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会における議論を踏まえ、事業者及び業界団体に対して製品の表示の改善を要請するとともに、事故の概要・原因について公表し、注意喚起を行うこととしました。当該事業者は、当該事故を受け、誤解を招く表示の改善及び製品の購入後や洗浄後にも正しい使用方法の表示が製品本体に維持される（シール貼付、製品への刻印）対策を行っております。	(受付:2008/12/05)
A200801190 2008-4725 2008/11/21 (事故発生地) 東京都	冷水筒 岐阜ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ工業株式会社（株式会社良品計画 無印良品ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ） アクリル冷水筒・Ｍ 2l	お茶パックを入れて、沸かしたお湯を注ぎ、ふたを閉める最中に当該製品の底が割れ、お湯が体にかかり重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、熱湯の場合は冷ましてからフタを閉めることが必要な当該製品に、熱湯を入れ、冷めないうちに蓋を閉め、容器の内圧が高くなった状態で外部からの力が加わり、破損に至ったものと思われる。しかしながら当該製品には、製品本体及び取扱説明書に、熱湯を入れて冷めないうちにフタを閉めた場合には破損に至る危険について、十分な記載がされておらず、熱湯を入れて密閉した場合の危険に関する注意・警告表示が不足していたと思われる。	経済産業省としては、消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会における議論を踏まえ、事業者及び業界団体に対して製品の表示の改善を要請するとともに、事故の概要・原因について公表し、注意喚起を行うこととしました。当該事業者は、当該事故を受け、誤解を招く表示の改善及び製品の購入後や洗浄後にも正しい使用方法の表示が製品本体に維持される（シール貼付、製品への刻印）対策を行っております。	(受付:2009/01/30)

製品区分：　02.台所・食卓用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900348 2009-1228 2009/01/27 (事故発生地) 千葉県	冷水筒 岐阜プラスチック工業株式会社 アクリル冷水筒・大　2L	当該製品に熱湯を注ぎ、蓋を閉める最中に当該製品が縦に割れ、熱湯が腕にかかり重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、熱湯の場合は冷ましてから蓋を閉めることが必要な当該製品に、熱湯を入れ、冷めないうちに蓋を閉め、容器の内圧が高くなった状態で外部からの力が加わり、破損に至ったものと思われる。しかしながら当該製品には、製品本体及び取扱説明書に、熱湯を入れて冷めないうちに蓋を閉めた場合には破損に至る危険について、十分な記載がされておらず、熱湯を入れて密閉した場合の危険に関する注意・警告表示が不足していたと思われる。	製品の購入後や洗浄後にも正しい使用方法の表示が製品本体に維持される（シール貼付、製品への刻印）対策を行っている。	(受付:2009/07/29)
A200900898 2009-3250 2009/12/02 (事故発生地) 東京都	鍋 株式会社　グループセブジャパン（ティファールブランド） インジニオシリーズ（ティファールブランド）	当該製品で調理中、当該製品の取っ手が外れ、熱湯がこぼれ火傷を負った。 （重傷）	事故原因は、取っ手のレバーの固定金属部品に一部成形が不十分なものが混ざり、レバーの固定が不十分となり、取っ手の保持機能が低下し、外れたものと考えられる。	当該製品は、平成16年11月16日に新聞社告を行い、部品（専用取っ手）の無償送付を呼びかけている。	(受付:2010/01/20)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700156 2007-1963 2007/06/09 (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯用リモコン 株式会社ノーリツ FKR-A04AV　2006.02製	台所に設置されている当該製品と周辺の可燃物を焼損した。 (火災)	調査の結果、当該製品から発火したものと考えられた。しかしながら、当該製品の焼損が著しく、発火の原因が、不具合によるものか、水などがかかりトラッキングが生じたものか、特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/06/18)
A200700282 2007-2781 2007/07/23 (事故発生地) 宮城県	石油給湯機 株式会社コロナ UIB-LD30X	異臭とボンと音がした為、ボイラー室を開けたところ当該機器の下から炎が出ていた。 (火災)	事故原因は、修理の際に給油パイプを固定する袋ナットを締めすぎたために給油パイプが破損し、漏れた灯油に引火したために事故に至ったもの。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である株式会社コロナは、修理の際の作業徹底をサービス事業者に要請している。	(受付:2007/08/02)
A200700598 2007-4433 2007/11/04 (事故発生地) 長野県	石油温風暖房機（密閉式） 株式会社長府製作所 BH-3521G	当該製品が設置している部屋が火元とみられる火災が発生し、家人１名が死亡し、１名が火傷を負った。 (火災　死亡)	調査の結果、燃焼部の煤の付着状況等から異常燃焼していた可能性は低く、温風吹き出し口付近にベットが置かれていたという証言もあるが、事故現場の焼損が著しく、被害者も死亡しているため、事故当時の様子は不明であり、出火原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、これまで類似事故の発生はない。	(受付:2007/11/13)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700725 2007-5046 2007/12/14 (事故発生地) 愛知県	屋外式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用） 株式会社　ノーリツ GRQ-161SA	入浴中、器具排気口から炎が出ているのを発見し消火した。網戸が焼損し、窓ガラスが破損した。 （火災）	事故原因は、機器上部に取り付けられている水電磁弁コイルのレイヤーショートによる発熱により、プランジャーガイドが熱変形したために漏水して、下部に取り付けられている制御基板に水がかかったことで、風呂ファンが誤作動をしたため、異常燃焼を生じたものであるが、水電磁弁コイルのレイヤーショートの原因の特定には至らなかった。	当該製品は、製造事業者である株式会社ノーリツが、平成19年6月9日に新聞社告、平成20年3月17日に再社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、改修を実施している製品である。当該事故については、リコール事象とは異なる事象であり、これまで同一機種において類似事故の発生がないことから、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/12/18)
A200700804 2007-5411 2007/12/25 (事故発生地) 埼玉県	石油給湯機 株式会社コロナ UIB-310TX(A)	当該機器から出火し、器具及び家屋の壁を焼損した。 （火災）	事故原因は、熱交換器内への煤の堆積により排気ガスが熱交換器とバーナー部の接続部から漏れ、熱交換器内が高温・高圧となり、機器内部を焼損したものと考えられるが、煤が堆積した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/07)
A200700839 2007-5699 2008/01/02 (事故発生地) 神奈川県	石油温風暖房機（開放式） 三菱電機株式会社 KD-32HTS	当該製品が設置されていた部屋から出火する火災が発生した。 （火災）	調査の結果、残存していた燃焼器部分には発火の痕跡は確認されず、油送経路等に油漏れなどの痕跡もなかったが、スイッチ部分の焼損が激しく使用状況を確認できないことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/17)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700894 2007-5954 2008/01/18 (事故発生地) 岐阜県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-5	追い焚き中に火災が発生し、本体内部を焼損した。 (火災)	当該製品は、本体引き出し部の電線保護のゴム製ブッシングがなくなっていたことから、本体端部で電源コードの被膜が傷つき、ショートによる発熱で焼損に至ったものと考えられる。なお、ゴム製ブッシングの外れが、いつの時点で外れたのかは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/01/30)
A200700921 2007-6096 2008/01/21 (事故発生地) 愛知県	石油ストーブ（開放式） 株式会社コロナ SX-E351WY	当該製品を設置した部屋から出火する火災が発生した。灯油を給油中に発生した火災の可能性がある。 (火災)	調査の結果、給油のために当該製品の消火操作を行い、給油後に改めてカートリッジタンクを製品に装着した際に、カートリッジタンクのふたが開き灯油が製品にかかり、完全に消えていなかった当該製品の燃焼筒の炎に引火したものであったが、カートリッジタンクのふたの焼損及び変形が著しく、ワンタッチ式のふたが開いた原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である株式会社コロナは、石油ストーブに給油を行う際は確実に消火すること、ワンタッチ式の灯油タンク（よごれま栓タンク）については、確実に蓋がロックされているか確認するよう使用時の注意喚起・啓発を実施しています。	(受付:2008/02/04)
A200700939 2007-6173 2008/01/31 (事故発生地) 静岡県	石油温風暖房機（開放式） 三菱電機株式会社 KD-42A3	着火不良で修理に出した当該機器を販売店より受け取り使用したところ、家人３名が一酸化炭素中毒になり、軽症を負った。 (CO中毒)	当該製品製造事業者のサービス部門の担当者によって行われた修理の際に遮熱板の取付ねじを締め忘れたため、遮熱板が脱落して燃焼筒を塞ぎ不完全燃焼となり、一酸化炭素中毒に至ったものと考えられる。	当該製品製造事業者のサービス部門においては、修理時の遮熱板のねじ締め忘れを防ぐため修理伝票に確認欄を設けるとともに、修理部門全員に今回の事故事例を伝え再発防止を図った。	(受付:2008/02/08)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700941 2007-6174 2008/02/03 (事故発生地) 静岡県	石油給湯機 長州産業株式会社 SX-362MV（東京ツチヤ販売（株）の「ツチヤ」ブランド）	当該機器の排気トップより煙が多量に出ていた為、ボイラーを見るとボイラー底に火が見えたため、消火した。 （火災）	事故原因は、バーナロパッキン及び炉底板に灯油がしみこんでいたことから、ノズル先端から灯油が漏れだし、引火したものと考えられる。 灯油漏れの原因は、長期使用により、電磁ポンプ内のカットオフ弁のゴミのかみ込み、位置ずれなどによるものと思われるが、電磁弁の焼損が激しく特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/08)
A200700969 2007-6307 2008/01/29 (事故発生地) 佐賀県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-11	当該製品と浴槽の一部を焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、浴槽の栓が浴槽外に置かれていた状況から、空焚きによる事故であるが、事故当時、空焚き防止装置が作動せず、バーナーに点火し、燃焼が継続して焼損したものと考えられる。各部の焼損が激しく、空焚き防止装置が作動しなかった原因は特定できなかった。	当該製品は、製造事業者である株式会社長府製作所が、平成19年7月27日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに無償点検を実施している製品である。当該製品については、リコール未対策品であるものの、リコール事象と同様の事象ではないことが確認された。引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/13)
A200701114 2007-7001 2008/03/02 (事故発生地) 青森県	油だき温水ボイラ 三洋電機株式会社 HBU-AK7CZ	当該機器から発煙した。 （火災）	調査の結果、点火トランスの高圧コードが焼損したものであるが、芯線に発火の痕跡は認められず、コード内部からの発火ではなかった。出火の原因は、過去に行われた修理不良によって生じたバーナーと缶体との接続部の隙間から漏れた排気熱の影響が考えられたが、再現されなかったため、原因を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/12)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800062 2008-0383 2008/04/01 (事故発生地) 北海道	石油温風暖房機（開放式） 株式会社コロナ GT-A30Y	当該製品が設置されていた部屋から出火する火災が発生した。 （火災）	当該製品は使用者により廃棄されており、現場写真で確認したが、当該製品の焼損が激しく、出火原因の特定に至らず、当該製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/15)
A200800076 2008-0530 2008/04/16 (事故発生地) 茨城県	屋外式ガスふろがま（ＬＰガス用） 株式会社ノーリツ GSY-131D	風呂の追い焚きをしたところ、浴槽の水が漏れていたため空焚きとなり、当該製品が焼損した。空焚き防止装置が働かなかった。 （火災）	調査の結果、当該製品器具無い端子台に温度ヒューズの誤結線があったため、空焚き安全装置が正常に機能せず、当該製品が焼損したものと考えられる。施工時及び修理時（いずれも１０年以上前）の記録が当該製造事業者に残っていないので、当該事業者が施工した可能性も否定できず、誰がどの時点で誤結線を行ったのか特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/21)
A200800204 2008-0926 2008/01/31 (事故発生地) 新潟県	石油温風暖房機（開放式） 松下電器産業株式会社 OH-T30S	火災が発生し、火災現場に当該機器があったが、火災原因は不明との判断。当該機器は廃棄済み。 （火災）	当該機器は廃棄されており、火災の原因であるか否かは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくと共に、必要に応じて対応を行う。	(受付:2008/05/29)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800263 2008-1076 2007/11/18 (事故発生地) 島根県	石油温風暖房機（開放式） 株式会社コロナ FH-554DXR	当該製品を使用していたところ火災が発生したため、消火した。火災原因は不明との判断であり、当該製品は既に廃棄済。 （火災）	当該機器は廃棄されており、火災の原因であるか否かは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくと共に、必要に応じて対応を行う。	(受付:2008/06/11)
A200800292 2008-1195 2007/12/08 (事故発生地) 栃木県	石油ストーブ（開放式） 株式会社コロナ RX-D18	家屋を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。火災原因は不明との判断であり、製品は既に廃棄済み。 （火災　死亡）	当該機器は廃棄されており、火災の原因であるか否かは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくと共に、必要に応じて対応を行う。	(受付:2008/06/18)
A200800827 2008-3569 2008/11/10 (事故発生地) 熊本県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-405YS	当該機器を使用後に異音がし、その後、ブレーカーが落ち、当該機器から発煙した。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損し発煙したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2008/11/18)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800828 2008-3570 2008/11/10 (事故発生地) 北海道	石油給湯機 TOTO株式会社（製造：東陶ユプロ株式会社（解散）） RPH40KE	台所でお湯を使用した後、ボイラー室から異音がしたため、当該機器を確認すると焼損していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2008/11/18)
A200800898 2008-3729 2008/11/22 (事故発生地) 静岡県	石油給湯機付ふろがま 株式会社ノーリツ OTQ-302SAY	当該機器内部が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損し発煙したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2008/11/28)
A200800942 2008-3909 2008/12/01 (事故発生地) 千葉県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社（製造：東陶ユプロ株式会社） RPK32K	当該機器が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ株式会社）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2008/12/08)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800981 2008-4065 2008/12/12 (事故発生地) 鹿児島県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社(製造：東陶ユプロ株式会社（解散）） RPH43KS	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると機器が焼損していた。 （火災）	事故原因は、送油ユニット部の電磁ポンプパッキンの組み立て不良による油漏れが発生し、漏れた油が燃焼筒パッキンに付着し、パッキンを収縮させたことによる排気漏れが焼損の原因と考えられる。		(受付:2008/12/18)
A200801050 2008-4345 2009/01/01 (事故発生地) 熊本県	石油給湯機 長州産業株式会社 PDX-403D	入浴中にお湯を使用したところ、外で爆発音がし、ボイラから火が出た。 （火災）	事故原因は、比例弁付電磁ポンプに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である長州産業株式会社では、平成１７年１月２４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象商品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/01/08)
A200801062 2008-4385 2009/01/05 (事故発生地) 福島県	石油給湯機付ふろがま 株式会社ノーリツ OTQ-302SAY	当該機器を使用中に屋外で異音がし、確認すると、発煙していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/01/14)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801155 2008-4655 2009/01/19 (事故発生地) 静岡県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-405F	当該機器を設置している小屋から大きな音がしたので確認すると、小屋内に煙が充満して、当該機器が焼損していた。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/01/27)
A200801216 2008-4831 2009/02/03 (事故発生地) 長野県	石油給湯機付ふろがま 株式会社ノーリツ OTQ-302Y	入浴中に停電したため、確認したところ当該製品から煙が上がっていた。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損し発煙したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/02/06)
A200801221 2008-4835 2009/01/31 (事故発生地) 愛知県	屋外式ガス給湯器付ふろがま（LPガス用） 株式会社ノーリツ GRQ-201SA	当該機器を使用中にお湯が出なくなり、異臭がしたため確認すると機器内部が焼損していた。 (火災)	事故原因は、供給ガス圧の変動を調整する部品（ガスガバナ）の設計不良から、長時間使用でガス圧調整のためのゴム膜（ダイヤフラム）の劣化が進み、ガス漏れが生じ、漏れたガスに引火し器具内配線類を焼損したものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成19年6月9日に新聞社告、平成20年3月17日に再社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施している。	(受付:2009/02/06)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801242 2008-4933 2009/02/08 (事故発生地) 石川県	石油給湯機 TOTO株式会社（製造：東陶ユプロ株式会社（解散）） RPE40KASS	当該製品から異音がしたため確認すると、機器が焼損していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/02/13)
A200801243 2008-4934 2009/02/08 (事故発生地) 栃木県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社（製造：東陶ユプロ株式会社　（解散）） RPH32KE	入浴中にブレーカーが作動し、異音がしたため確認すると、当該製品が焼損していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/02/13)
A200801292 2008-5120 2009/02/22 (事故発生地) 岡山県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-305YS	お湯を使用していたところボンという音がしたため確認すると、当該製品から煙と炎が上がっていた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/02/26)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200801312 2008-5163 2009/02/24 (事故発生地) 群馬県	石油給湯機 株式会社ノーリツ HO-350A（株式会社日立ハウステックブランド）	当該機器より大きな音と共に本体から発火した。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/03/03)
A200801364 2008-5365 2009/03/07 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯暖房機（都市ガス用） 株式会社ハーマンプロ 044-0881（大阪ガス株式会社ブランド）	当該製品を使用中に機器内部より発煙した。 （火災）	事故原因は、長期間の使用により熱交換器に亀裂が入り、機器内部の暖房水タンクの上部に向けて熱風が漏れたためにタンクが焼損し、発煙したものと考えられる。	製造事業者である株式会社ハーマンプロでは、平成19年7月にホープページに情報を掲載するとともに設置先へダイレクトメールを送付するなどして、OEMで販売している製品も含め、対象製品の無償点検・改修を実施しています。	(受付:2009/03/18)
A200801388 2008-5398 2009/03/14 (事故発生地) 山形県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社　［製造：東陶ユプロ株式会社　（解散）］ RPH32KE	当該製品を使用中に外で音がしたため、確認すると機器が焼損していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/03/24)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900032 2009-0144 2009/04/04 (事故発生地) 山形県	石油給湯機付ふろがま 株式会社　ノーリツ OTQ-405SAY	当該製品を使用していたところ、窓の外が赤くなったので確認すると、当該製品から出火していた。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火したと考えられる。	製造事業者である(株)ノーリツは、平成１４年１０月から無償改修を開始し、平成１８年１２月４日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけています。	(受付:2009/04/10)
A200900097 2009-0405 2009/04/25 (事故発生地) 山形県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-405F	当該製品から発煙する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/04/30)
A200900119 2009-0512 2009/05/04 (事故発生地) 福岡県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-11	浴槽から全ての水が抜けている状態で空焚きをして、機器を焼損した。 (火災)	事故原因は、点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、空焚きになったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、平成１９年７月２７日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌２８日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	(受付:2009/05/14)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900140 2009-0598 2009/05/18 (事故発生地) 徳島県	石油給湯機 株式会社　ノーリツ OQB-405Y	当該製品を使用中に異音がしたため確認すると、当該製品から発煙・発火していた。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損し発煙したものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/05/21)
A200900260 2009-0979 2009/06/25 (事故発生地) 愛媛県	石油給湯機付ふろがま 株式会社ノーリツ OTQ-302Y	当該製品を使用したところ、異音がしたため確認すると、当該製品から発煙・発火していた。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である(株)ノーリツは、平成１４年１０月から無償改修を開始し、平成１８年１２月４日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を呼びかけています。	(受付:2009/07/02)
A200900272 2009-1011 2009/06/27 (事故発生地) 長野県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-11	お風呂に水をはらずに、タイマーを操作し、お風呂を沸かしたため、当該製品が焼損した。 (火災)	事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターを外し忘れたため、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、平成１９年７月２７日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌２８日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	(受付:2009/07/06)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900306 2009-1101 2009/07/05 (事故発生地) 千葉県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社　［製造：東陶ユプロ株式会社　（解散）］ RPH32KSS	当該製品を使用していたところ異音と異臭がし、当該製品が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/07/15)
A200900312 2009-1138 2009/07/11 (事故発生地) 埼玉県	石油給湯機付ふろがま 株式会社ノーリツ OTQ-302SAY	当該製品でシャワーを使用していたところ、湯温が高いために当該製品を確認すると、当該製品から発煙・発火していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/07/17)
A200900422 2009-1452 2009/08/20 (事故発生地) 宮城県	屋外式ガス給湯付ふろがま（LPガス用） 株式会社　ノーリツ GRQ-201A	追い焚きしていたところ、リモコンの表示が消え、異臭がしたため、確認すると当該製品が発煙していた。 （火災）	事故原因は、供給ガス圧を調整する部品（ガスガバナ）の設計不良から、長年の使用でガス圧調整のためのゴム膜（ダイヤフラム）の劣化が進み、漏れたガスに引火し、器具内配線類を焼損したものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成19年6月9日に新聞社告、平成20年3月17日に再社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施している。	(受付:2009/08/26)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900431 2009-1482 2009/08/14 (事故発生地) 愛媛県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-11S	浴槽に水を張り、当該製品を使用したところ、何らかの原因により浴槽の水が抜けたが、空焚き防止装置が作動せず、しばらくして当該製品が出火し、周辺が焼損した。 (火災)	事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターが差し込まれたままに、なっていたために、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものを考えられる。	株式会社長府製作所は、平成１９年７月２７日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌２８日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	(受付:2009/08/28)
A200900437 2009-1530 2009/08/26 (事故発生地) 岡山県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-405YS	当該製品から異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙・発火していた。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/08/31)
A200900444 2009-1531 2009/08/20 (事故発生地) 栃木県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-11S	当該製品を使用中、異音がしたので確認すると、当該製品から発煙しており、周辺を焼損した。 (火災)	事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、平成１９年７月２７日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌２８日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	(受付:2009/08/31)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900468 2009-1635 2009/08/29 (事故発生地) 栃木県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社　［製造：東陶ユプロ株式会社　（解散）］ RPE32K（TOTO株式会社ブランド）	当該製品が焼損する火災が発生した。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/09/09)
A200900469 2009-1636 2009/09/03 (事故発生地) 岩手県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社　［製造：東陶ユプロ株式会社　（解散）］ RPH32KE（TOTO株式会社ブランド）	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品が焼損していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/09/09)
A200900517 2009-1813 2009/09/16 (事故発生地) 栃木県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-11	当該製品にて風呂を焚いたところ、何らかの原因により浴槽の水が抜けたが、空焚き防止装置が作動せず、当該製品を焼損した。 （火災）	事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、平成１９年７月２７日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌２８日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	(受付:2009/09/28)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900539 2009-1974 2009/09/29 (事故発生地) 北海道	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社（製造：東陶ユプロ株式会社（解散）） RPH40KE	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺が焼損していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/10/08)
A200900599 2009-2158 2009/10/19 (事故発生地) 石川県	石油給湯機 ＴＯＴＯ株式会社(製造：東陶ユプロ株式会社（解散）） RPE40KA	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品が焼損していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社（現ＴＯＴＯ(株)）では、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。	(受付:2009/10/28)
A200900604 2009-2187 2009/10/18 (事故発生地) 富山県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-305Y	当該製品から異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙・発火していた。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品の〇リング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生し、その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/10/29)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900638 2009-2307 2009/11/06 (事故発生地) 宮崎県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-405F	当該製品が焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品の制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生し、その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/11/12)
A200900645 2009-2357 2009/11/04 (事故発生地) 岐阜県	石油給油機 ＴＯＴＯ株式会社　［製造：東陶ユプロ株式会社　（解散）］ RPH43KL	当該製品から発煙し、当該製品を焼損した。 (火災)	事故原因は製品内部の送油ユニット部分について、電磁ポンプパッキンを押さえる板がずれている状態で組み込んだため、そのすき間から油漏れが発生。漏れた油が焼損筒パッキンに付着、収縮し、熱気が漏れてバーナー付近を焦がしたと考えられる。	ＴＯＴＯ株式会社は、平成２０年９月に新聞社告の掲載及びホームページにより注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償点検・改修を実施している。また、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認等、改修促進を図っている。社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを保有する石油給湯機を販売した６社（ＯＥＭ含む）と共同で、平成２０年１１月から１２月にかけて、順次、新聞広告を掲載し、未改修の該当機種をご使用の消費者に対して速やかに連絡を頂するよう呼びかけている。	(受付:2009/11/16)
A200900646 2009-2358 2009/11/04 (事故発生地) 福島県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 CK-11	当該製品にて風呂を焚いたところ、何らかの原因により浴槽の水が抜けたが、空焚き防止装置が作動せず、当該製品を焼損した。 (火災)	事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、平成１９年７月２７日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌２８日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	(受付:2009/11/16)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900697 2009-2472 2009/11/21 (事故発生地) 岐阜県	石油給湯機 株式会社ノーリツ OQB-302Y	屋外から異音がしたため確認すると当該製品から発煙しており、当該製品を焼損した。 (火災)	事故原因は制御弁セットに使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/11/27)
A200900702 2009-2477 2009/11/14 (事故発生地) 栃木県	石油ふろがま 株式会社長府製作所 ＣＫ-8	当該製品で風呂を焚いたところ空焚きとなり、当該製品が焼損し、周辺が煤けた。 (火災)	事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、平成１９年７月２７日にプレスリリース、自社ホームページへの社告を掲載するとともに、翌２８日にも新聞に社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・修理を実施することとした。	(受付:2009/11/27)
A200900775 2009-2749 2009/12/12 (事故発生地) 千葉県	石油給湯機 株式会社　ノーリツ OQB-305Y	当該製品から発煙し、当該製品を焼損した。 (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に灯油漏れが発生し、その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2009/12/18)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900801 2009-2959 2009/12/17 (事故発生地) 神奈川県	屋外式ガス給湯付ふろがま（LPガス用） 株式会社ノーリツ GRQ-201SA	当該製品で追い炊き操作をしたところ、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙しており、当該製品内部を焼損した。 （火災）	事故原因は、供給ガス圧を調整する部品（ガスガバナ）の設計不良から、長年の使用でガス圧調整のためのゴム膜（ダイヤフラム）の劣化が進み、漏れたガスに引火し、器具内配線類を焼損したものと考えられる。		(受付:2009/12/25)
A200900831 2009-2971 2009/12/24 (事故発生地) 富山県	石油給湯機付ふろがま 株式会社ノーリツ OTQ-405AYS	当該製品で風呂を焚いていたところ、異常を感じたので確認すると、当該製品の排気口から発煙・発火しており、当該製品内部を焼損し、周辺を汚損した。 （火災）	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に灯油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。		(受付:2009/12/28)
A200900864 2009-3102 2010/01/07 (事故発生地) 宮崎県	石油給湯機 長州産業株式会社 PDX-403D	入浴時に、外で異音がしたため確認すると、当該製品から出火しており、当該製品が焼損した。 （火災）	事故原因は、電磁ポンプに使用されているOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	平成17年1月24日からリコール実施。	(受付:2010/01/09)

製品区分：　03.燃焼器具

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900989 2009-3551 2010/02/04 (事故発生地) 熊本県	石油給湯機 長州産業株式会社 DX-403D	当該製品を使用して入浴後、異音がしたため確認すると、当該製品から出火していた。 (火災)	事故原因は、電磁ポンプに使用されているＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	平成17年1月24日からリコール実施。	(受付:2010/02/08)

製品区分：　04.家具・住宅用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700873 2007-5869 2007/09/29 (事故発生地) 神奈川県	脚立 長谷川工業株式会社 SRA-11	２台の脚立を設置し、双方１人ずつ天板に乗って作業中、一方が使用していた脚立の脚部が突然開いて転落した。怪我はなかったが、その際、もう片方の脚立に接触したことにより、もう１人も転落し、重傷を負った。 （重傷）	当該製品の天板と横桟との嵌め合わせ部が外れて支柱が開いた衝撃でヒンジ部が破断したものであった。天板の嵌め合わせが外れた原因は、天板の端に乗って上枠に体重を掛けていたこと又は天板の端を押して開いたために嵌め合わせが不十分となった可能性があるが、上枠に体重を掛けた場合に天板が外れやすいものであった影響もあると考えられる。		(受付:2008/01/24)
A200701157 2007-7270 2008/03/05 (事故発生地) 東京都	手すり（支柱式） 株式会社モルテン MNTB	ベッドと当該製品（床と天井に突っ張って設置する手すり）との隙間に落ち込んで、嘔吐しているところを発見され、病院に運ばれたが死亡した。 （死亡）	事故原因は、レンタル業者が当該製品を設置する際、ベッドの脇に体が挟まり込む程度の隙間をあけて設置してしまったため、隙間に体が落ち込んだものと考えられる。当該製品の性格上、一般的なベッドと組み合わせた使用が想定されるが、取扱説明書などに製品の設置に際してのベッド等との隙間に関する注意表記がなされていなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である株式会社モルテンは、手すりとベッド等の周辺物との隙間に転倒、転落した場合でも挟まれない位置に設置するなど、隙間の確保の重要性について注意喚起することとした。	(受付:2008/03/24)
A200800198 2008-0906 2008/05/17 (事故発生地) 北海道	食器棚 タカラスタンダード株式会社 特注対応食器棚	当該製品のガラス戸をスライドさせた際、ガラス戸が外れ、足に当たり骨折した。 （重傷）	事故原因は、ガラス引き戸のスライド時の戸車の回転により、高さ調整ビスがゆるむ方向に回ってしまい、戸車が上方向に引き込まれた。そのために、ガラス引き戸をスライドさせたときに、引き戸本体の下端が下部レールと接触して外れたと考えられる。	製造事業者であるタカラスタンダード株式会社では、当該製品と同型品を設置した箇所について、ユーザーに点検改修を通知し、既に全数改修を完了した。	(受付:2008/05/28)

製品区分：　04.家具・住宅用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800371 2008-1502 2008/06/26 (事故発生地) 奈良県	木製椅子 株式会社ニトリ エレナ２	当該製品を使用中に脚部が抜けたために転倒し、右足小指を骨折した。 （重傷）	調査の結果、当該部分の寸法、設計仕様、接着剤の塗布状態に問題はなく、また、事故品の他の脚部の取り付け部の強度は設計基準を満たしていた。事故品の抜けた脚部の外側に打ちキズが確認され、その影響で強度が弱まり、脚部部品が抜けたものと推定されるが、打ちキズがいつ生じたかは確認できず、原因の特定には至らなかった。	原因の特定には至らなかったため、引き続き同様の事故発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/10)
A200800511 2008-2004 2008/08/09 (事故発生地) 福井県	ドア 大建工業株式会社 リビングドアR3シリーズ	当該製品を開こうとした際、ドア上部の丁番部からドア本体が外れ、倒れかかってきたため、転倒し、足の付け根部を骨折した。 （重傷）	事故原因は、室内ドアの上丁番の軸の外径が設計の寸法より小さかったため、ドアの開閉動作により軸の固定部品に緩みが生じ、軸が抜け落ち丁番が外れたと考えられる。	当該製品については、製造事業者である大建工業株式会社では、平成２１年７月２５日に新聞社告を掲載し、無償点検を実施するとともに、当該製品の丁番に異常が見られる場合には改修実施する。	(受付:2008/08/12)
A200801270 2008-5031 2008/12/08 (事故発生地) 兵庫県	介護ベッド用手すり パラマウントベッド株式会社 KA-095	当該製品を使用して立ち上がろうとしたところ、ロックされていたスイングアームのロックが解除され、アームが動き、転倒し重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、スイングアームのロック機構が摩耗したことにより、スイングアームに掴まって立ち上がろうとした際に固定していたロックが解除されてしまったものと考えられる。		(受付:2009/02/20)

製品区分：　04.家具・住宅用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900066 2009-0294 2009/04/11 (事故発生地) 岐阜県	折りたたみ椅子 株式会社 セシール XD-604	当該製品に座っていたところ、当該製品がつぶれ、その時に重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、後日送付した補修部品（ワッシャー）をボルトに二重に取り付けたためにレール溝に入るボルト先端部の長さが短くなり、レール溝から外れたものと考えられる。	輸入事業者である株式会社セシールでは、平成21年8月11日にダイレクトメールを送付して、注意喚起を実施した。	(受付:2009/04/20)
A200900419 2009-1462 2009/07/09 (事故発生地) 徳島県	ベッド用落下防止柵 株式会社日本育児 ＮＥＷベッドガード	当該製品を設置したベッドで、乳児が、大人用ベッドに敷いたマットレスと当該製品の間に入り込み、重傷を負った。 （重傷）	大人用ベッドに寝かされていた乳児が、保護者が目を離している間に動いて隙間に挟まったものであるが、取扱説明書に当該製品を使用する際に生じる当該製品とマットレスの間の隙間に関する注意喚起、及び乳児を寝かせる際に注意を払う必要がある旨の記載はなされておらず、注意表示が必要であったと考えられる。	同社は、ホームページ及び当該製品の販売店舗等において、当該製品とマットレスとの隙間に関する注意喚起を行うとともに、同社が把握している当該製品の購入者に対しＤＭを送付し、安全な使用方法についての注意喚起を行なうこととした。	(受付:2009/08/25)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700582 2007-4325 2007/08/22 (事故発生地) 兵庫県	自転車 有限会社アキコーポレーション LGS-6	自転車で走行中、前フォークが破損し転倒して右頬骨を骨折する等の怪我を負った。 (重傷)	事故原因は、前フォーク（サスペンション機能付き）内に雨水等水分が侵入し、長期間（8年間）の使用中に内部のスプリングの腐食が進み、走行中に破断したため前フォークが抜け落ちて事故に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故につき注視していくとともに、必要に応じて対応を行う。	(受付:2007/11/07)
A200701014 2007-6561 2007/11/30 (事故発生地) 群馬県	自転車 株式会社 ジャイアント ＧＩＡＮＴ	当該製品で走行中に転倒して、重傷を負った。サドルのボルトが折れていた。 (重傷)	調査の結果、サドルに何らかの過大な加重や衝撃が加わりボルトの一部に亀裂が発生、繰り返しの応力で疲労破面が進行し、最終的に破断に至ったものと考えられるが、どの時点で亀裂が生じたか特定に至らなかった。類似品とボルト径は同一でありボルトの強度が不足していたとは考えがたく、また、容易にゆるむ構造ではなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/21)
A200701066 2007-6767 2008/02/21 (事故発生地) 兵庫県	充電器（電動工具用） ボッシュ株式会社 CH-24V	自動車のシガーソケットにDC/ACコンバーターを介して、当該製品にバッテリーを装着したままにしておいたところ、当該製品が溶けていた。 (火災)	調査の結果、当該製品内部の充電端子が短絡したためと判断された。しかしながら、短絡の原因については、？@取扱説明書で禁止している付属のスプリングでバッテリーを固定せずに充電したまま、しばしば車で走行していたことから、振動により繰り返し充電器の端子部にストレスが加わり当該端子部が損傷したこと、？A製造上の不具合により端子間が適切に絶縁されていなかったこと、が考えられたが、当該部が焼失しているため、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/29)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800444 2008-1807 2008/07/21 (事故発生地) 山梨県	自転車 株式会社良品計画 26型自転車基本型ｵｰﾄﾗｲﾄ付･ｱｲﾎﾞﾘｰ	当該製品で下り坂を走行中に曲がり角でハンドルを切った際、ハンドルのみが動き転倒した。 （重傷）	調査の結果、ハンドルステムの締め付けが不足していたため、走行中にハンドルステムが前ホークに対して位置ずれを生じ、転倒したもの。 ステムの締め付け不足は当初からのものか、使用者によるものか特定できなかったことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/07/31)
A200800768 2008-3400 2008/10/25 (事故発生地) 東京都	自転車 上尾工業株式会社 ２４型クロモリ自転車	当該製品を立ちながら運転していて、サドルに座ろうとしたところ、サドルが外れ、重傷を負った。 （重傷）	調査の結果、サドルに何らかの過大な加重や衝撃が加わりボルトの一部に亀裂が発生、繰り返しの応力で疲労破面が進行し、最終的に破断に至ったものと考えられるが、どの時点で亀裂が生じたか特定に至らなかった。事故品及び同等品のボルトを試験した結果、通常の使用条件で、ボルトの強度に問題はなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/04)
A200800793 2008-3436 2008/10/29 (事故発生地) 東京都	電動車いす（ハンドル形） スズキ株式会社 ET3A	当該製品に据え付けられたバッテリーに使用者がバッテリー液を補充した後、充電を行った。充電完了後しばらくすると車体下部から出火した。 （火災）	調査の結果、当該製品は焼損が著しく、バッテリー液の入れすぎ等管理の問題か、製品に問題があったのか、特定には至らなかった。溶融痕の解析からも、判定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/11/07)

製品区分：　05.乗物・乗物用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900304 2009-1105 2009/05/21 (事故発生地) 大阪府	自転車 サイモト自転車株式会社 パンクしないスポーツサイクル（700C-HD）	当該製品で走行中に、前輪とハンドルを支える支柱（前フォーク）が折れたため、バランスを崩して転倒し、重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、サスペンション付き前フォークの溶接不良により、走行時のブレーキングや振動の影響で溶接部に亀裂が生じて、前フォークの破損に至ったためと考えられる。	サイモト自転車株式会社では、平成19年2月5日からDMなどにより連絡を取り、無償で部品交換を実施しています。	(受付:2009/07/15)
A200900530 2009-1911 2009/09/02 (事故発生地) 千葉県	折りたたみ自転車 株式会社タイセー A-101	当該製品で走行中、ハンドルが外れ、転倒し、負傷した。 （重傷）	事故原因はハンドルステムを最も下げた場合においては、ハンドル固定用レバーで手締めするだけではハンドルステムを十分に固定するだけのトルクが得られなかったことから、走行中に段差を越えようとハンドルを持ち上げた際に、ハンドルステムの固定力が一気に緩み、ハンドルが抜けたものと考えられる。		(受付:2009/10/05)

製品区分：　06.身のまわり品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700396 2007-3328 2007/08/28 (事故発生地) 東京都	サンダル クロックス・エイジア・プライベート・リミテッド キッズ　ケイマン	上りのエスカレーターで、子供が履いていたサンダルがエスカレーターの側面とステップの隙間に巻きこまれ、足の中指を骨折し、三本の爪が剥がれる怪我を負った。 （重傷）	事故原因は、使用者がエスカレーターのステップの黄色の線に踏み込み、スカートガード（側面）にサンダルのつま先部分が擦れていたために、スカートガードとステップの隙間に巻き込まれたものであるが、調査の結果、当該製品については一般的な履き物に比べ、摩擦係数、軟らかさ、伸び率などの点でエスカレーターに巻き込まれやすい性質を持つことが確認されたことから、事故の原因はエスカレーターの正しい乗り方が守られなかった子供の不注意及びエスカレーターの保守上の問題のみによるものとは必ずしも言い切れず、当該製品が起因しているものと思われ、当該製品には注意喚起の徹底や安全への設計上の配慮が求められると判断した。	経済産業省として、消費者に対して、エスカレーターに乗る際は、注意表示等に従って正しく乗り降りするよう注意喚起を行い、輸入・販売事業者であるクロックス・エイジア・プライベート・リミテッドに対して樹脂製サンダルの構造・材質の改善と注意事項を記したタグ取り付け等によって注意を徹底する要請。また、商業施設等に対してエスカレーターの保守管理において安全対策を取り組むことを要請した。更に幼稚園・小学校に向け情報提供した。	(受付:2007/09/05)
A200700663 2007-4745 2007/05/17 (事故発生地) 宮城県	リチウムポリマーバッテリー（ラジオコントロール玩具用） 有限会社セキド E-SKY	当該製品のバッテリーを充電中に充電器及びバッテリーから発火し、床や壁等が焼損した。 （火災）	事故原因は、過充電による膨張によって、発火したものと思われる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/29)
A200700985 2007-6373 2008/02/06 (事故発生地) 東京都	電池式携帯電話充電器 株式会社センチュリー アマゾネスBaby専用付属乾電池	当該製品に付属されていた乾電池を保管していた引き出しを床に落下させてしまい、元に戻し、しばらくすると、引き出しから音がして出火した。 （火災）	調査の結果、当該製品の電極を保護するキャップが外れていたことから、外部の金属部に電極が接触し、外部短絡によって発火した可能性が考えられたが、焼損しており、落下や保管状況がどのように影響したか不明であり、原因の特定には至らなかった。また、本体及び取扱説明書には、保管する場合等には端子部を絶縁すること及びショートによる発熱について警告している。なお、同等品による落下や外部短絡試験では内蔵されている安全装置が正常に機能し再現しなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/02/15)

製品区分：　06.身のまわり品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200701100 2007-6925 2008/03/03 (事故発生地) 東京都	ガラス花瓶 株式会社大創産業 ガラスの３輪ざし四角	当該製品を持ったところ、突然「バン」と音がして割れ、手に重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、当該製品のガラス肉厚のばらつきが大きく、当該製品を持ち上げようと側面を掴んだ際に部分的に肉厚の薄い部分を掴んだため、そこから破損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/03/07)
A200800184 2008-0866 2008/04/26 (事故発生地) 東京都	懐中電灯用バッテリパック 株式会社ユニバーサル・イメージ パワーライトFL24D用バッテリパック　P6503S2P	充電済みバッテリパックを懐中電灯に装着したが点灯しないため、バッテリパックを外そうとしたら、バッテリパックから煙がでた。 （火災）	バッテリパック内部のマイナス端子部と各バッテリセルを連結している金属板とが接触し短絡したために過熱・発煙に至ったものと思われる。	輸入事業者である株式会社ユニバーサル・イメージは、平成２０年８月２５日に自社ホームページに事故原因と対策に関する情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について点検・改修を実施しております。	(受付:2008/05/22)
A200800302 2008-1235 2008/06/09 (事故発生地) 兵庫県	ライター（使い切り型） 東京たばこ商事株式会社 ＲＯＢＩＮⅡ	自動車のダッシュボードに置いていたタバコ及び当該製品が燃え、フロントガラスが割れる火災が発生した。 （火災）	調査の結果、事故発生前に使用した当該製品に、残火が生じ可燃物に引火したものと考えられる。しかしながら、残火が生じた原因は、製品の不具合によるものか、使用時等に異物を挟み込んだものか、特定に至らなかった。なお、本体には、使用に当たっては消火を確認することや残火の危険性があることから異物混入を確認する旨記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/06/20)

製品区分：　08.レジャー用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200700499 2007-3762 2007/09/01 (事故発生地) 広島県	玩具 株式会社ベル玩菓 ＵＦＯビュンビュン	製品本体の中心部にある2箇所の穴に通した紐を引っ張ったりゆるめたりして製品本体を回転させて遊ぶ円盤状の玩具の使い方を子供に見せていた際に、製品の一部が飛んで、右目の下に当たり重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、成形不良及び使用・保管時の衝撃等により樹脂製の当該製品に発生したひびが拡大して、使用中に破損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/09)
A200700515 2007-3897 2007/08/26 (事故発生地) 東京都	折り畳みテーブル（キャンプ用） 旭興進株式会社 HXPT-8821	自宅内で椅子一体型の当該テーブルの上にコンロと鍋を置き、椅子に座ったところ、椅子の脚が畳まれ転倒した。その際、鍋が落下し左腿に火傷を負った。 （重傷）	事故原因は、使用者が外箱の注意書きを見落とし、誤った方法で使用していたため、脚部が折りたたまれたものである。しかしながら事故品には、取扱説明書が添付されておらず、また、外箱の注意表示が図で示す判り易いものでなかったため、脚部ストッパーに気付かず、留めずに使用していたために起きた事故と思われる。	事業者による外箱や取扱説明書が不十分な為に起きた事故として、事業者は取扱説明書等の表示の見直しを行い、当省としては、引き続き同様の事故発生に注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/10/15)
A200700622 2007-4620 2007/06/04 (事故発生地) 静岡県	ラジオコントロール玩具（ヘリコプター） 株式会社アンドー・コーポレーション HX-224A	当該製品を充電中に外出し、帰宅すると火災が発生していた。 （火災）	事故原因は、当該製品に付属の充電池（リチウムポリマー電池）の充電制御回路に不具合が発生したため、過充電状態となり、出火に至ったものと考えられる。充電池の充電制御回路に不具合が生じた原因は焼損が著しく特定することができなかった。	当該製品の輸入事業者であるアンドー・コーポレーション株式会社は、現在、連絡がつかない状況にあるものの、現在まで他に同様の事故は発生していないことから、引き続き、注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2007/11/19)

製品区分：　08.レジャー用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800030 2008-0195 2007/11/26 (事故発生地) 大阪府	振動トレーニングマシン 有限会社洪高貿易、ソニックアドバンス株式会社 Ｂｅａｕｔｙ　ＶｉＶｉ　ＤＸ　ＪＣＶＢ-618	子供の左足親指が当該製品の振動部と本体部の間に挟まれたため、それを抜こうと親が両手の指を同隙間に差し込んだところ、子供の指は抜けたものの、親の左手指が挟まれ、引き抜いた際に左手中指の先を切断した。 （重傷）	事故原因は、本来足を置くべき振動部の前方に接したカバー部分に子供が飛び跳ねて乗ったため、カバー部がへこみ振動部とカバー部の間に隙間が生じ、そこに足の指が挟まったために事故に至ったもの。	事業者では、同一機種による類似事故の発生がないことから、品質管理の徹底等、再発防止策の見直しを行うこととしている。当省としては、引き続き同様の事故発生に注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/04/08)
A200801379 2008-5405 2008/08/16 (事故発生地) 埼玉県	ベッド（レジャー用） 株式会社カイザー 集束式折りたたみレジャーベッド	購入５日後に、当該製品を使用していたところ、製品が傾き、落下して重傷を負った。 （重傷）	調査の結果、当該製品の縦支柱の一部が欠落していたため、使用者の体重に耐えられず、バランスが崩れ、傾いたものと推定された。しかしながら、当該製品には支柱が取り付けられていた痕跡があり、製品出荷時に取り付けられていたかを含め、いつどのようにして支柱が欠落したのか、特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/03/23)
A200900027 2009-0147 2008/08/31 (事故発生地) 千葉県	折りたたみレジャーベッド 株式会社山善 M273SLP	当該製品を使用中にリクライニング部のギア部分が破損し、背もたれが倒れたため、首を打ち、重傷を負った。 （重傷）	製造時に部品の品質管理が不十分であったために、リベットのカシメ不良があったギア部品を使用され、背もたれへの繰り返し荷重に耐えられず、カシメ部が疲労破壊したものと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/04/09)

製品区分：　08.レジャー用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900573 2009-2091 2009/03/02 (事故発生地) 岐阜県	スキー用ビンディング アメアスポーツジャパン株式会社（ATOMICブランド） Race412（ATOMICブランド）	当該製品を用いて滑走中に、当該製品が誤解放し、前方へ転倒し重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、当該製品のヒール部分の締め付け器具に不具合が生じ、滑走中に誤解放したものと考えられる。	当該製品は、平成20年12月22日にプレス発表及びホームページによる告知により注意喚起を行うとともに、販売店、サービス店を通じ、チラシやポスターによる改修の呼びかけを行う等、対象商品について無償改修を実施。	(受付:2009/10/19)
A200900633 2009-2283 2003/02/01 (事故発生地) 岐阜県	スキー用ビンディング アメアスポーツジャパン株式会社（ATOMICﾌﾞﾗﾝﾄﾞ)(輸入事業者) Xentrix 412（ATOMICブランド）	滑走中に当該製品が誤解放し、前方へ転倒し重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、当該製品のヒール部分の締め付け器具に不具合が生じ、滑走中に誤解放したものと考えられる。	当該製品は、平成２０年１２月２２日にプレス発表及びホームページによる告知により注意喚起を行うとともに、販売店・サービス店を通じ、チラシやポスターによる改修の呼びかけを行う等、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2009/11/11)

製品区分：　09.乳幼児用品

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200800197 2008-0905 2008/05/19 (事故発生地) 兵庫県	乗車玩具 株式会社小原製作所 乗用玩具バギー	施設の戸外で子供が当該製品で遊んでいた際に、転倒し、親指の爪を剥がす怪我を負った。 （重傷）	当該事故は直接目撃されていないが、当該製品の押手棒下部の隙間に子供の親指が入り怪我をした可能性があるとの申し入れがあり調査を行った。調査の結果、転倒時にどのような状況で爪を怪我したのか、原因の特定には至らなかった。当該製品の押手棒下部には、順手に持った場合、人差し指から小指までが入りうる隙間があるが、怪我をした親指は、入りづらい形状であった。なお、ケースには、戸外での使用禁止の表示が記載されていた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2008/05/28)
A200801307 2008-5165 2009/02/22 (事故発生地) 埼玉県	玩具（折りたたみ式すべり台） ローヤル株式会社 商品ナンバー879 へんしんジム＆すべり台	幼児が当該製品で遊んでいた際に、すべり台の折りたたみ部分に生じた隙間に指を挟みこんで、指先の一部を切断する重傷を負った。 （重傷）	すべり台を開いた際に固定されるロック機構などの安全対策が講じられていなかったことに加え、折りたたみ部分のストッパーの爪が同等品と比較して低いため、使用時にすべり台の接地部に立ち、体重が掛かった際に折りたたみ部分に生じた隙間に指が挟まったものと考えられた。	輸入・販売事業者であるローヤル株式会社では、平成２０年８月２２日にプレスリリース及び同社ホームページに情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、８月２３日に新聞社告を実施し、部品の無償交換を行っている。	(受付:2009/03/02)
A200900759 2009-2714 2009/07/03 (事故発生地) 愛知県	ベビーカー 野村貿易株式会社（マクラーレンブランド） ヴォロー（マクラーレンブランド）	当該製品を開く際に、当該製品のヒンジ部分に幼児の指が挟まり重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、折りたたみ式の当該製品のヒンジ部分が当該製品を開閉する際に指が挟み込まれる可能性がある構造であったこと及び当該製品を開く際に幼児が当該ヒンジ部分に手を掛けていることに気付かず開いたためと考えられる。		(受付:2009/12/15)

製品区分：　09.乳幼児用品

No. 0106

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900838 2009-3031 2008/11/00 (事故発生地) 兵庫県	ベビーカー 野村貿易株式会社（マクラーレンブランド） ヴォロー（マクラーレンブランド）	当該製品を開く際に、当該製品のヒンジ部に幼児の指が挟まり重傷を負った。 （重傷）	事故原因は、折りたたみ式の当該製品のヒンジ部が当該製品を開閉する際に指が挟み込まれる可能性がある構造であったこと及び当該製品を開く際に幼児が当該ヒンジ部分に手を掛けていることに気付かず開いたためと考えられる。	野村貿易株式会社が輸入した製品については、同社が平成２１年１１月１６日にホームページに掲載し、注意喚起を行うとともに、ヒンジ部分をカバーする部品の無償配布を実施している。	(受付:2010/01/04)